

# 青年海外協力隊

## 平成17年度秋 要請集

平成17年10月

No.1

農林水産・加工部門

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9  
SE  
17-2

15253



青年海外協力隊 平成17年度秋募集要請集

職種	国名	要請番号	ページ	職種	国名	要請番号	ページ
101 食用作物・稲作	ラオス	02805005	1	116 土壤肥料	グアテマラ	34005002	51
101 食用作物・稲作	ラオス	02805101	2	116 土壤肥料	パナマ	36105110	52
101 食用作物・稲作	マダガスカル	24105007	3	116 土壤肥料	パラグアイ	36405003	53
101 食用作物・稲作	マラウイ	24305101	4	116 土壤肥料	ベネズエラ	37905126	54
101 食用作物・稲作	マラウイ	24305102	5	120 農業土木	モザンビーク	25105003	55
101 食用作物・稲作	マラウイ	24305103	6	120 農業土木	モザンビーク	25105101	56
101 食用作物・稲作	ルワンダ	25705101	7	120 農業土木	ルワンダ	25705104	57
101 食用作物・稲作	ボリビア	31005166	8	120 農業土木	ジンバブエ	28505109	58
104 花き	エチオピア	22105104	9	120 農業土木	グアテマラ	34005007	59
104 花き	パナマ	36105108	10	120 農業土木	ベネズエラ	37905127	60
104 花き	ベネズエラ	37905009	11	125 農業機械	スリランカ	05205101	61
105 野菜	ネパール	04005109	12	125 農業機械	ルワンダ	25705105	62
105 野菜	ネパール	04005110	13	141 家畜飼育	フィリピン	04605009	63
105 野菜	タイ	05505001	14	141 家畜飼育	フィリピン	04605010	64
105 野菜	タイ	05505120	15	141 家畜飼育	フィリピン	04605011	65
105 野菜	ボツワナ	20505005	16	141 家畜飼育	フィリピン	04605013	66
105 野菜	モザンビーク	25105001	17	141 家畜飼育	フィリピン	04605023	67
105 野菜	ニジェール	25305107	18	141 家畜飼育	ベトナム	05805002	68
105 野菜	ニジェール	25305109	19	141 家畜飼育	ボツワナ	20505101	69
105 野菜	ニジェール	25305110	20	141 家畜飼育	マラウイ	24305002	70
105 野菜	ニジェール	25305111	21	141 家畜飼育	マラウイ	24305003	71
105 野菜	ボリビア	31005152	22	141 家畜飼育	マラウイ	24305004	72
105 野菜	ボリビア	31005155	23	141 家畜飼育	マラウイ	24305104	73
105 野菜	ボリビア	31005159	24	141 家畜飼育	マラウイ	24305105	74
105 野菜	ボリビア	31005160	25	141 家畜飼育	ボリビア	31005107	75
105 野菜	グアテマラ	34005101	26	141 家畜飼育	ボリビア	31005139	76
105 野菜	パナマ	36105106	27	141 家畜飼育	パラグアイ	36405106	77
105 野菜	パラグアイ	36405001	28	141 家畜飼育	パラオ	43605103	78
105 野菜	パラグアイ	36405101	29	144 養蜂	パラグアイ	36405107	79
105 野菜	パラグアイ	36405102	30	145 獣医師	ブータン	00405102	80
105 野菜	パラグアイ	36405103	31	145 獣医師	カンボジア	01005104	81
105 野菜	パラグアイ	36405104	32	145 獣医師	フィリピン	04605022	82
105 野菜	パラグアイ	36405105	33	145 獣医師	フィリピン	04605103	83
105 野菜	パラグアイ	36405127	34	145 獣医師	ボリビア	31005156	84
105 野菜	ベネズエラ	37905118	35	145 獣医師	パナマ	36105107	85
105 野菜	フィジー	40405101	36	146 飼料作物	フィリピン	04605105	86
105 野菜	ソロモン	42505101	37	153 村落開発普及員	ネパール	04005122	87
105 野菜	ウズベキスタン	76305101	38	153 村落開発普及員	スリランカ	05205102	88
105 野菜	ウズベキスタン	76305103	39	153 村落開発普及員	スリランカ	05205103	89
106 果樹	ラオス	02805102	40	153 村落開発普及員	スリランカ	05205104	90
106 果樹	ネパール	04005111	41	153 村落開発普及員	スリランカ	05205105	91
106 果樹	マラウイ	24305021	42	153 村落開発普及員	スリランカ	05205106	92
106 果樹	マラウイ	24305022	43	153 村落開発普及員	タイ	05505101	93
106 果樹	ボリビア	31005151	44	153 村落開発普及員	モロッコ	13105101	94
107 組織培養	フィリピン	04605001	45	153 村落開発普及員	ベナン	20305102	95
115 病虫害	タイ	05505119	46	153 村落開発普及員	ベナン	20305105	96
115 病虫害	ニカラグア	35805102	47	153 村落開発普及員	ケニア	23505101	97
116 土壤肥料	フィリピン	04605104	48	153 村落開発普及員	マダガスカル	24105106	98
116 土壤肥料	コスタリカ	32205107	49	153 村落開発普及員	マダガスカル	24105107	99
116 土壤肥料	エクアドル	33105107	50	153 村落開発普及員	マラウイ	24305106	100

青年海外協力隊 平成17年度秋募集要請集

職種	国名	要請番号	ページ	職種	国名	要請番号	ページ
153 村落開発普及員	マラウイ	24305107	101	182 養殖	ベナン	20305101	151
153 村落開発普及員	マラウイ	24305108	102	182 養殖	ボリビア	31005135	152
153 村落開発普及員	マラウイ	24305109	103	182 養殖	ボリビア	31005165	153
153 村落開発普及員	モザンビーク	25105004	104	182 養殖	パラグアイ	36405004	154
153 村落開発普及員	セネガル	26105105	105	182 養殖	ベネズエラ	37905015	155
153 村落開発普及員	タンザニア	27305101	106	182 養殖	ベネズエラ	37905017	156
153 村落開発普及員	ブルキナファソ	27905108	107	182 養殖	ベネズエラ	37905105	157
153 村落開発普及員	ザンビア	28305102	108	182 養殖	ベネズエラ	37905124	158
153 村落開発普及員	ボリビア	31005128	109	182 養殖	サモア	41905103	159
153 村落開発普及員	ボリビア	31005136	110	193 水産資源管理	セネガル	26105106	160
153 村落開発普及員	ボリビア	31005140	111	201 陶磁器	フィリピン	04605004	161
153 村落開発普及員	ボリビア	31005143	112	201 陶磁器	ボリビア	31005154	162
153 村落開発普及員	ボリビア	31005144	113	210 竹工芸	フィリピン	04605102	163
153 村落開発普及員	ボリビア	31005145	114	211 木工	エチオピア	22105020	164
153 村落開発普及員	ボリビア	31005146	115	211 木工	エチオピア	22105109	165
153 村落開発普及員	ボリビア	31005147	116	211 木工	マダガスカル	24105109	166
153 村落開発普及員	ボリビア	31005153	117	211 木工	マラウイ	24305110	167
153 村落開発普及員	ボリビア	31005157	118	211 木工	マラウイ	24305125	168
153 村落開発普及員	コスタリカ	32205002	119	211 木工	コロンビア	31905111	169
153 村落開発普及員	コスタリカ	32205104	120	211 木工	グアテマラ	34005109	170
153 村落開発普及員	コスタリカ	32205105	121	211 木工	メキシコ	35505004	171
153 村落開発普及員	コスタリカ	32205108	122	211 木工	ベネズエラ	37905007	172
153 村落開発普及員	エルサルバドル	33405101	123	211 木工	ベネズエラ	37905106	173
153 村落開発普及員	グアテマラ	34005108	124	213 皮革工芸	エチオピア	22105105	174
153 村落開発普及員	パラグアイ	36405108	125	213 皮革工芸	ボリビア	31005006	175
153 村落開発普及員	セントルシア	37105102	126	220 板金	ジブチ	21805002	176
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905107	127	220 板金	ガーナ	22705001	177
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905109	128	221 自動車板金	ヨルダン	12205107	178
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905110	129	240 溶接	ヨルダン	12205108	179
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905111	130	240 溶接	ヨルダン	12205109	180
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905112	131	240 溶接	ジブチ	21805101	181
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905117	132	250 塗装	ベネズエラ	37905101	182
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905120	133	290 小型造船	ベネズエラ	37905125	183
160 食品加工	ボリビア	31005149	134				
160 食品加工	エクアドル	33105102	135				
161 農畜産物加工	ボリビア	31005138	136				
161 農畜産物加工	ボリビア	31005141	137				
161 農畜産物加工	ベネズエラ	37905114	138				
161 農畜産物加工	ミクロネシア	43105104	139				
165 乳製品加工	ボリビア	31005148	140				
165 乳製品加工	ボリビア	31005158	141				
173 生態調査	エジプト	11005101	142				
173 生態調査	ジブチ	21805001	143				
174 植林	ニジェール	25305026	144				
174 植林	ボリビア	31005150	145				
174 植林	グアテマラ	34005005	146				
174 植林	ベネズエラ	37905102	147				
181 漁業生産	パナマ	36105105	148				
181 漁業生産	バヌアツ	43205101	149				
182 養殖	フィリピン	04605027	150				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 平井 聡

要請番号( JL 028 - 05 - 0 - 05 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ラオス	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ ラオ 語 ])			2	18年度2次隊
	Rice Culture			3	18年度3次隊
大分類:		分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発		年 月 から	
中・小分類:		課題: 農業開発の改善		プログラム名: 食料安全保障	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry				
	2) 配属先名 (日本語) チャンパサック県農林局 (現地公用語) Department of Agriculture and Forestry in Champasack Province				
	3) 配属先所在地 首都( ビエンチャン市 )から 南東方向 800Km チャンパサック県パクセ市 主要都市( パクセ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立農林業研究所(NAFRI)傘下、県農林局の管轄のポンガム稲研究・種子増殖センター(Phon Ngam Seed Center)での活動となる。同センターは稲作に関する各種試験や水稲種子の増殖のほか、各郡の農林局職員や農民への技術研修を開催している。予算は県農林局とスイスの援助で設立されたLAO-IRRIにて賄われている。農林省農林局を実施機関にして予定されているJICAプロジェクト「ラオス稲種子増殖普及システム改善計画」との連携も図ることになる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターではすでに水稲作に関する試験(主に土壌改良、Integrated Pest Management(IPM)、Farming System、品種適応試験)を数多く行っており、それらに関するデータは比較的豊富である。しかし、そのデータ量に対して分析能力が追いついていないのが現状であり、農民レベルに活かされているとは言い難い。そのため、試験データの分析方法の確立や農民への普及方法の改善に向けたアドバイス、農村を巡回しての現状把握や農民へのフォローアップを目的に本要請が挙げられた。また、適応品種の拡大および原原種の育成・保存に関しても将来的に取り組んで行きたいという意向を同センターは持っており、その点に関してもアドバイス等が求められることになる。				
	2) 期待される具体的業務内容 1.水稲作試験(主に土壌改良、Integrated Pest Management(IPM)、Farming System、品種適応試験)への協力 2.水稲作試験で得られたデータ分析に対する協力 3.農村を巡回しての実地調査 4.郡農林局職員や農民に対して開催される技術研修の協力 5.農村を巡回しての技術研修のフォローアップ 6.稲種子の増殖および品質向上に対するアドバイス 7.原原種の育成・保存技術の確立へ向けたアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 耕耘機、等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センターで働く職員は9名(全員30歳以上) ・センター長1名 ・副センター長1名 ・管理職1名(タイ国に留学中) ・総務2名 ・実験班3名 ・増殖班1名 その他に実習職員8名(23~30歳)			6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 比較的高度な技術である種子関係の協力を行うため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導を行うため。				
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月2日

調査者名: 平井 聡

要請番号 ( JL 028 - 05 - 1 - 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ラオス	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ ラオ 語 ])		
	Food Crops & Rice Culture		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
		年 月 から	
大分類: 農林水産	分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発	プログラム名: 食料安全保障	
中・小分類: 農業一般	課題: 農業開発の改善		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry		
	2) 配属先名 (日本語) サヤブリー県農林局 (現地公用語) Department of Agriculture and Forestry in Sayaboury Province		
	3) 配属先所在地 首都(ピエンチャン市)から北西方向 250Km サヤブリー県サヤブリー市 主要都市(サヤブリー市)までの交通手段及び所要時間(飛行機とバスで約4時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は各郡への農作物のプランテーションプラン作成や農民指導を行っており、農民へのセミナーを開催したこともある。同配属先は街中から約45kmの所に稲種子センターを保有しているため、農林省農業局を実施機関として行われるJICAプロジェクト「ラオス稲種子増殖普及システム改善計画」との連携も図ることになる。他国の援助ではスイスの援助で実施された稲作改善に係るLAO・IRRIがある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では稲作が主要農作物であるが、同県におけるその収穫量向上と農民への技術普及を目的に本要請が挙げられた。県農林局での業務がメインになるが、その業務を行いながら稲種子センターにも関わることで、稲種子の品質改善と県農林局での優良種子普及を効率的に行うことも期待されている。しかし、稲種子に関しては職員の経験も知識も不足しているため、今年から農林省農業局を実施機関として行われるJICAプロジェクト「ラオス稲種子増殖普及システム改善計画」との連携した活動が期待される。また、JICAプロジェクト「FORCOM」が同県の1つの郡を対象にして新水田造成等を支援しており、同対象郡での稲作指導と普及も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・農民への稲作指導および普及活動 ・農民への稲作指導の計画と実施及びそのモニタリング ・同配属先職員の稲作に関する知識向上を目的とした協力 ・稲種子センターでの稲種子の品質向上および農民への優良種子の配布 ・JICAプロジェクト「FORCOM」の対象郡での稲作指導および普及活動 *FORCOM・・・森林管理・住民支援プロジェクト(Forest Management & Comunity Support) 焼畑依存の生活を送っている住民に対して、その代替生活手段を提案することを目的に実施されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 耕耘機、コンピューター、等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県農林局のプランテーション課に配属になる。 課長・男性1名、副課長・女性1名、職員・男性5名 年齢層は25歳～40歳代		
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験3年以上 理由: 比較的高度な技術である種子関係の協力をを行うため。 ・小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導を行うため。		
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年1月8日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号( JL 241 - 05- 0 - 07 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マダガスカル	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 仏 語 ])		
	Riziculture		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 農業	
中・小分類:		課題: 持続可能な農業開発	
		プログラム名: 農業生産性向上プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農水省 (現地公用語) Ministere de l' Agroculture, de l' Elevage et la Peche		
	2) 配属先名 (日本語) プングラヴァ地方開発支局サカイ支所 (現地公用語) Bureau de la Zone de l'Agroculture a Sakay, D.R.D.R.du Bongolava		
	3) 配属先所在地 首都( アンタナナリブ )から 南西方向 160Km イタシ県サカイ市 主要都市( アンタナナリブ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マダガスカル農水省は、農業・畜産・水産を担当しているが、主食の米の生産量増加が政策課題である。地方開発支局サカイ支所の年間予算は2億4千万FMG(約250万円)で、管内の農業全般を担当している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サカイ市は標高1000M前後で陸稲の栽培がさかんな地域だが、サイクロンや病害虫の被害があるため平均収量1.5t/ha程度である。隊員は、主に水稲栽培の農民への普及活動が期待されている。 また、JICA専門家の指導を受け、隣接する種子増殖センター(米、トウモロコシ)との連携や、JICAと協力している農業試験場でのネリカ米試験栽培の支援も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・水稲をふくむ稲栽培技術の農民への普及活動。 ・JICA専門家指導のもと、種子増殖センターおよびネリカ米試験場での試験栽培支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農具一式(免許は不必要)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支所長(男性、50代) 試験場、種子増殖センター職員(男性、数名)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ マダガスカル 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農業系) 理由: 稲作の基本技術と栽培経験が求められる。		
概況	気候( 温暖、冬季は暖房必要 ) 気温( 5~30 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 17 年 7 月 11 日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 ( JL 243 - 05 - 1 - 01 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 英 語 ])		
	Food crops & rice culture		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agricultur and Food security		
	2) 配属先名 (日本語) リフウ稲作試験場 (現地公用語) Lifuwu Rice Research		
	3) 配属先所在地 首都 ( リロングウェ ) から 東 方向 130Km リフウ 主要都市 ( サリマ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) リフウ稲作試験場は農業灌漑食糧保障省農業試験場局に属し、稲作に関してマラウイにおける適正品種の選定、病虫害に強い品種の研究、肥料に関する選定などを調査・分析し、稲作農家に推奨していく目的で設置されている。年間予算は約 200 万 Kw (日本円で約 200 万円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同試験場では病虫害に関する専門家の欠員により、優良品種の選定をはじめとする試験場の調査・分析業務が十分に実施できていない。また、試験栽培の稲が病虫害に汚染されると、適切な処置ができず、試験田の有効活用が損なわれるケースがある。このため、これらの状況改善を目的に病虫害の知識を持った隊員の要請に至った。 なお、同試験場は今後ネリカ米の試験栽培を予定しているため、同品種の導入に際しても指導・助言が求められる可能性がある。 なお、前任者は 2) 期待される具体的業務内容中心の活動を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・試験米の病気・病虫害に対する指導・助言 ・有効な農薬や殺虫剤の選定と使用方法に関する指導・助言 ・各種栽培試験に関する指導・助言 ・ネリカ米の導入に関する指導・助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 試験場技術スタッフ 10 名 作業員: 50 名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チチエワ 語 (レベル: ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため		
概地域	気候 ( サバンナ ) 気温 ( 15~30 ℃位 ) 電気 ( □ 安定 ● 不安定 □ なし ) 電話 ( □ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 ● なし ) 水道 ( □ 安定 ● 不安定 □ なし )		





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号( JL 243-05-1-02 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	Food crops & rice culture		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度1次隊	
		2 年度 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security		
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ農業開発局 (現地公用語) Karonga Agriculture Development Division Hara Rice Scheme		
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 北方向 550Km チルンバ 主要都市( カロンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。ハラライススキームはカロンガ開発局直轄の事業で北部の稲作振興を目的としている。対象地域の稲作農家に対して栽培技術普及のため、デモンストラーション等を実施しているほか、農民組合とカロンガ農業開発局との調整業務も行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ハラは台湾の援助により1960年代後半に建設された灌漑設備を利用した国内でも主要な米の産地だが、稲作農家の栽培技術や知識のレベルは低く、また農家をサポートするスキームの職員の人員体制も十分とは言えないため、隊員の要請に至った。隊員は安定した収穫量の確保のため、農民に対して栽培技術に関する指導・助言を行うことが期待されている。なお、前任者は2)期待される具体的業務内容中心の活動を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・稲作栽培技術の普及にかかる指導・助言 ・灌漑水の分配指導や支流水路掘削に関する指導・助言 ・堆肥の生産に関する指導・助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スキームマネージャー(40歳代) 対象者となる農民は稲作に関する専門知識を殆ど持ち合わせていない。		
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ トウンブカ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため		
概況	気候( サバンナ ) 気温( 15~30 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号 ( JL 243 - 05 - 1 - 03 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
マラウイ	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ])			SV/短期等
	Vegetable growing			1 18年度1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊
年 月 から				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:		
中・小分類: 農業一般	課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発障害者省 (現地公用語) Ministry of Social Development and Person with Disabilities			
	2) 配属先名 (日本語) ムランジェ職業訓練盲校 (現地公用語) Mulanje Vocational Training Center for Blind			
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南東方向 450Km ムランジェ 主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 視覚障害者の自立支援を目的として1958年に設立された職業訓練施設で、生徒数23名、講師4名が在籍している。年間予算は約200万円。他職業訓練施設のように単一の職業訓練コースを選択して学ぶのではなく、野菜栽培、手工芸、生活訓練、養鶏などの科目を広く学ぶ総合職業訓練を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 訓練時間の4~5割は野菜栽培に関する講義・実習で占められている。視覚障害者の自立支援のため、自家消費作物と換金作物の種類と収量を増やしたいが、適切な指導を行える職員がいないことから本要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 視覚障害者を対象に、以下の業務を行う。 ・降水量の多いムランジェの特性を生かしたマッシュルーム栽培の指導を行う。 ・自給作物であるメイズ、キャッサバ、小豆などの収量増に関する技術指導を行う。 ・換金作物(綿花、パプリカなど)の導入に関する技術指導を行う。 ・土壌改良や現地の環境に適した有機肥料作成について技術指導を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鋤、スコップ(各35個)、じょうろ(十数個)、一輪車(5台)など			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:1名、野菜指導員、52歳、実務経験28年 指導対象者は同僚(1名)、視覚障害を持つ訓練生(18~50歳)23名。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チェワ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 経験に基づいた対応が必要			
概況	気候( サバナ ) 気温( 10~30 °C位)	電気( □安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし )		
	電話( □インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 □なし )	水道( □安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし )		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月2日

調査者名: 古市信吾

要請番号 ( JL 257 - 05 - 1 - 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ルワンダ	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 仏 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Riziculture			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 地域(農村)開発		プログラム名:		
中・小分類: 農業一般		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業動物資源省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Animal Resources					
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ農業開発機構 (現地公用語) Rwanda Agricultural Development Agency					
	3) 配属先所在地 首都( キガリ市 )から 方向 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業動物資源省はルワンダ国の農業全体の開発政策を策定し、実施を促進する。その実施にあたりルワンダ農業開発機構という新しい機関が設立される予定。同省は県、郡への技術支援、ドナーとの調整も担当する。農業動物資源省全体の2005年予算は約2億2千万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業動物資源省は湿地帯開発で2020年までに66,000haの稲作作付けを目標にしている。 協力隊は将来的に機能するRADAに所属し、各稲作地帯で直接農民と接する郡及び県の農業担当者に対する技術指導、普及業務を行うことが期待されている。RADAの組織図によると支援、土壌及び水管理、種子生産、稲作開発、作物生産、病虫害予防、収穫後処理管理の7ユニットで構成される。 RADAは本省の農業開発政策を実施する機関として2005年12月までに内閣決定を受け、2006年早々に業務を開始する予定である。この機関は、本省との各ユニットと連携を維持しながら、現場への政策を推し進める。					
	2) 期待される具体的業務内容 現場での稲作農民を対象とした灌漑稲作技術に関する普及事業の実施支援。 直接農民に技術移転を行う県、郡農業技術者へ対する稲作全般に関する技術移転。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル RADA職員			6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: ) ○ 英 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 (稲作栽培) 理由: ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 °C位 )		電気( □安定 ☒不安定 □なし )			
	電話( □インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし )		水道( □安定 ☒不安定 □なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 光岡真希

要請番号 ( JL 310 - 05 - 1 - 66 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[ 西 語 ])			派遣希望時期
	Cultivo de Arroz			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 地域保健ネットワーク強化		
中・小分類: 農業一般	課題: コミュニティを中心としたリプロダクティ			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府、大蔵省 (現地公用語) Ministerio de la Presidencia y Ministerio de Hacienda			
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県 (現地公用語) Prefectura del Departamento del Beni			
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 北東方向 375Km サン・イグナシオ・デ・モホス 主要都市( トリニダ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県では、サン・イグナシオ・デ・モホス群も含め、現在、無償「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」が実施されている。この中で、同県は、一次・二次医療サービス改善と運営能力向上に取り組んでいる。また、2003年に当方の協力により同県で実施された「ベニ県保健システム強化にかかる開発調査」のフォローアップ事業も進んでいる。(注: サン・イグナシオ・デ・モホス市役所が実質的配属先となる)			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前述無償案件が実施されているサン・イグナシオ・デ・モホス群に散在しているコミュニティは僻地にあり、住民は、健康維持のために村唯一の保健センターに頼るしかない状況にあり、また、住民はほぼ自給自足の生活をしている。そのため、コミュニティにおける食料の確保は重要である。当地における主食は米であり、ほぼ全世帯(男女共)が湿地帯で稲作に従事している。現在の米の収穫高は限られており、不安定である。今後、食糧確保を確実なものにすると共に、将来的には現金収入に繋げるまで、生産性を高めたい意向である。また、ベニ県における6群では稲作プロジェクトが実施されており、サン・イグナシオ・デ・モホス郡におけるプロジェクトの立ち上げにかかる支援が期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>●サン・イグナシオ・デ・モホス郡に点在する多先住民族地区をカウンターパートと共に巡回指導</li> <li>●生産した米の流通開拓支援</li> <li>●ベニ県稲作プロジェクトサン・イグナシオ・デ・モホス郡にかかる稲作状況を報告、またそれにかかるデータ収集</li> <li>●カウンターパートに対する技術的指導、助言が求められている</li> </ul>			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、コンピューター(共用)、FAX			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート (1) サン・イグナシオ・デ・モホス市役所 生産部門担当 (男性、大卒) (2) ベニ県 稲作プロジェクト担当 (男性 39歳、大卒)		6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> スペイン 語 (レベル: A ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大卒 理由: カウンターパートが大卒であるため</li> <li>・ 実務経験 理由: 農民への直接的技術的指導が求められるため</li> </ul>			
概地況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 20-35 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月3日

調査者名: 黒田 修造

要請番号( JL 221 - 05- 1- 04 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	(日本語) 花き (職種コード 104 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度1次隊	SV/短期等 年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) Floriculture			2	18年度2次隊	
				3	年度 次隊	
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 農業一般	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) デブブ大学アワサカレッジ (現地公用語) Debub University, Horticulture, Faculty of Agriculture					
	3) 配属先所在地 首都( アジスアベバ )から 南方向 280Km アワサ 主要都市( アワサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6-時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2003年に3つのカレッジ(農業、森林、教育、教育・保健)が統合されて総合大学となった。現在、420ヘクタールの広大な土地に寮、図書館も設置したメインキャンパスを建設中。年間予算は5千万ブル(約7億円)で他団体からの援助資金もある。農学部は9学科から成り、現在の学生数は2,500名である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学農学部ではカレッジ統合の際に4学科が新設され9学科となり、受入学生数も増加したため、教師不足など多くの教育システム上の問題を抱えており、同要請はマンパワーとしての側面も否定できない。同学科の園芸部門では、当国で有力な輸出産品として期待されている花卉栽培を行う予定で、市場性を考慮した新種の導入や大量生産の技術を求めて、隊員要請が上がった。					
	2) 期待される具体的業務内容 学部の学生への花卉学または観賞園芸学の講義が主な活動。最終的には、市場作物、市場生産化できるような体制に発展させることが求められている。また、学生への実習指導だけでなく、花卉栽培に興味を持つ同僚教師へのアドバイスも期待されている。花卉を専門とし造園学を教えられる人材が求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在、実習農場が不足しており、今後整備の予定。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師5名、年齢は30~45歳				6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: B ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: ・実務経験3年 理由:					
概 況 地 域	気候( 良好 ) 気温( 15~30℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 17 年 7 月 9 日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号( JL 361 - 05 - 1 - 08 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	(日本語) 花き (職種コード 104 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	Floricultura			2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁業開発プログラム		
中・小分類: 水産		課題: 地方貧困層の能力向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameño Autónomo Cooperativo(IPACOOOP)					
	2) 配属先名 (日本語) チリキ県事務所 (現地公用語) Oficina Regional de Chiriqui					
	3) 配属先所在地 首都( パナマシティー )から 西 方向 450Km チリキ県ダビッド市 主要都市( パナマシティー )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務)している。同庁2004年度年間予算は3百15万ドル(約3億4千6百50万円)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、チリキ県内の一つの協同組合に所属して、花卉栽培の活動をおこなってきた。同協同組合の組織運営がうまくいっておらず、活発な活動が行われてこなかった。協同組合庁との話し合いで、同県内のその他の花卉栽培に興味のある組合への支援ができるように、チリキ県事務所に配属先を変更することになった。チリキ県では、バラ、ゼラニューム、グロキシニア、セントポーリア、観葉植物など、苗物、鉢物を主に女性組合員が栽培している。後任隊員には定期的にこれらの組合、組合員園場を巡回し、花卉栽培に関する協力がもとめられている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. Productores de Cultivos No Tradicionales R.L 組合(前任者の最初の配属先の組合) 火、金曜日は組合共同園場を訪問し、花栽培の講習会の実施と栽培管理の指導、実習を行う。毎月末に行われる月例会では、カウンターパートと訪問し、栽培計画の助言を行う。また、カウンターパートとの連携し、組合への全面協力も望まれている。 2. その他の組合 定期的に、組合または組合員園場を巡回し、栽培指導や実習を行う。また花卉栽培マニュアルの作成も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農機具(スコップ、山刀等) ビニールハウス					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒 農業技術者 コーディネーター カウンターパート 高卒農業技術者		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 輸出用に品質改善が望まれているため ・ 花卉栽培経験 理由: 現場での指導が必要なため					
概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年11月27日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05 - 0 - 09 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 花き (職種コード 104 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Floricultura		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 3次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類:		分野:	プログラム名:
中・小分類:		課題:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) NGO ドン・ボスコ財団 (現地公用語) Asociacion Civil Red de Casas Don Bosco		
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 東方向 320Km アンソワテギ州 プェルト・ラ・クルー 主要都市(プェルト・ラ・クルー)までの交通手段及び所要時間( )で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ国内に家庭を追われた子供のための複数の施設を持ち、彼らを保護・支援する団体。その中の同施設では子供たちに通常の教育を一般の学校で受けさせると同時に、施設内で職業教育を行い、食事を提供し、家庭のない子には施設に居住させ、宗教教育等により人間性を養い、地域住民に医療の提供も行っている。2004年の年間予算は\$ 96,875。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 組織内部に花き分野の人材がなく、また、外部の人材を頼るには予算的に非常に高く難しい。施設のあるプェルト・ラ・クルーは地理的、社会的に花きの需要が高く、日本の進んだ技術でもって観葉植物や花に付加価値を付け、競争力を高めたい。これらの販売収入は施設の予算の一部として利用されると同時に、孤児たちはこれらを育成する過程で学ぶことが将来の彼ら自身の職業として成り立つのを期待している。 生徒の90%が施設近隣の貧困層からで、10%が施設内の少年。生徒数は冷凍機器・空調コース、花きコース、技術科コース併せて80名程度。		
	2) 期待される具体的業務内容 業務内容 1 施設内で観葉植物及び花等の育成・改良 2 施設及び施設近隣の青少年にこれらの育成の指導、現地講師への指導、指導マニュアル作成 技術の範囲 1 観葉植物及び花の育成にかかる知識(特に観葉植物) 2 熱帯植物にかかる知識		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 400㎡の屋根付き及び屋外の庭、その他必要資材		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長: 男性、40代、短大卒 施設事務長: 男性、50代、短大卒 施設指導員: 男性3名、女性1名 技術講師: 男性、25歳前後、短大卒程度を予定		
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 指導対象者が短大卒であるため ・ 実務経験2年 理由: 実践的な知識を要求されている		
	気候( 熱帯 ) 気温( 30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号( JL 040 - 05- 1- 09 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ ネパール語 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Vegetable Growing			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 農業生産および所得向上による生活		プログラム名: 農業収入向上プロジェクト		
中・小分類: 農業一般		課題: 農業収入の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives					
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール農業開発事務所 (現地公用語) Agriculture Development Office, Lalitpur					
	3) 配属先所在地 首都( カトマンズ )から 南東方向 12.5Km トウケル ラリトプール 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.6時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトマンズ盆地南部に位置するラリトプール郡に本所の他、13の支所を持ち、郡内の農業普及事業(穀物、野菜、果樹の栽培技術指導、農業利用法指導、種子配付など)、灌漑事業、有機農産物生産推奨事業を実施している。年間予算約600万ルピーうち事業予算200万ルピー。総職員数59名。ボランティアプロジェクト「園芸普及計画」の対象エリアはこの農業開発事務所の管轄にあり、本隊員はトウケル支所付で活動を行う。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カトマンズ盆地内3郡にて5年計画で実施中のボランティアプロジェクト「園芸普及計画」も3年余を経過し順調に発展している。現在、7名体制で実施されており、野菜隊員4名がプロジェクト実施エリアに常駐し、果樹、食品加工、村落開発普及員の各1名が各エリアを巡回し必要な技術的アドバイスをを行いながら、温帯果樹(カキ・ナシ)の栽培と普及、間作野菜栽培の普及、社会的弱者を配慮した生産グループの組織化に取り組んでいる。本要請の野菜隊員は、上記配属先に所属し、エリアに根付いた活動を行う。末端農家への普及のためには、農家に密着して穀物中心の栽培体系から野菜・果樹栽培への転換を図りながら農家の生活向上を進めて行くことが不可欠であるため、本要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアプロジェクト「園芸普及計画」の一員として、他のプロジェクトメンバー、ネパール人同僚スタッフと協力し、担当する地域の小規模農民グループを対象に、以下の活動を行う。 (1) 高付加価値温帯果樹(日本の甘カキ、ナシ、キウイ等)の栽培推奨・栽培指導等の普及活動。 (2) 間作としての野菜栽培普及(カリフラワー、キャベツ、ダイコン、エダマメ、トマト、トウガラシ、サツマイモ等)の推進。 (3) 農民グループ組織化を支援するための活動。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし 農作業・農業指導に必要な基本的な農具・用具はそろっている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属予定のトウケル支所には普及員1名と 普及員補1名勤務。いずれも40歳代。日本人ボランティアや専門家と働いた経験が長い。			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候( 温帯 ) 気温( 0-35 ℃位) 電気( □安定 ☒不安定 □なし ) 電話( ☒インターネット可 □通話可 □不良 □なし ) 水道( □安定 ☒不安定 □なし )					





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 ( JL 040 - 05 - 1 - 10 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ネパール語 語])			2	18年度2次隊
	Vegetable Growing			3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業生産および所得向上による生活		プログラム名: 農業収入向上プロジェクト	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業収入の向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) バクタプール農業開発事務所 (現地公用語) Agriculture Development Office, Bhaktapur				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東方向 15 Km カリパティ バクタプール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトマンズ盆地東部に位置するバクタプール郡に本所の他、11の支所を持ち、郡内の農業普及事業(穀物、野菜、果樹の栽培技術指導、農業利用法指導、種子配付など)、灌漑事業、高付加価値穀物普及事業を実施している。年間予算約500万ルピーうち事業予算180万ルピー。総職員数50名。ボランティアプロジェクト「園芸普及計画」の対象エリアはこの農業開発事務所の管轄にあり、本隊員は当配属先のカリパティ支所で活動を行う。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カトマンズ盆地内3郡にて5年計画で実施中のボランティアプロジェクト「園芸普及計画」も3年余を経過し順調に進展している。現在、7名体制で実施されており、野菜隊員4名がプロジェクト実施エリアに常駐し、果樹、食品加工、村落開発普及員の各1名が各エリアを巡回し必要な技術的アドバイスをを行いながら、温帯果樹(カキ・ナシ)の栽培と普及、間作野菜栽培の普及、社会的弱者を配慮した生産グループの組織化に取り組んでいる。本要請の野菜隊員は、上記配属先に所属し、エリアに根付いた活動を行う。末端農家への普及のためには、農家に密着して穀物中心の栽培体系から野菜・果樹栽培への転換を図りながら農家の生活向上を進めて行くことが不可欠であるため、本要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアプロジェクト「園芸普及計画」の一員として、他のプロジェクトメンバー、ネパール人同僚スタッフと協力し、担当する地域の小規模農民グループを対象に、以下の活動を行う。 (1) 高付加価値温帯果樹(日本の甘カキ、ナシ、キウイ等)の栽培推奨・栽培指導等の普及活動。 (2) 間作としての野菜栽培普及(カリフラワー、キャベツ、ダイコン、エダマメ、トマト、トウガラシ、サツマイモ等)の推進。 (3) 農民グループ組織化を支援するための活動。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし 農作業・農業指導に必要な基本的な農具・用具はそろっている。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属予定のトゥケル支所には普及員1名と 普及員補1名勤務。いずれも40歳代。日本人ボランティアや専門家と働いた経験が長い。				6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック。 *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概地域	気候( 温帯 )	気温( 0-35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年11月23日

調査者名: 泉水弘子

要請番号 ( JL 055 - 05 - 0 - 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ タイ 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Rural Development			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 貧困削減		プログラム名:			
中・小分類:	課題: 地域社会の能力強化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業共同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperative					
	2) 配属先名 (日本語) パヤオ県農地改革事務所 (現地公用語) Phayao Provincial Land Reform Office					
	3) 配属先所在地 首都( バンコク )から 北方向 700Km パヤオ市内 主要都市( パヤオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 9 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農地改革事務所は、全国69県において農業を基盤とした住民の自立支援(インフラ整備、農業技術指導、職業開発など)を行っている。設立は約30年前で、土地無し農民が不法に森林を開墾することによる環境破壊に歯止めをかける目的があった。農民は借地において営農し、またその土地を担保に農業組合銀行から融資を受けることが出来る。同事務所の予算は年間約800万バーツ。職員数は23名。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員の活動予定地であるメーカー村とワンコンデー村では、現在有機農法による稲作・畑作(とうもろこし・野菜・バナナ・ライチ・ココナツ)・酪農を行っている。隊員には農業従事者グループに対して有機農法を中心とした営農指導の他、農民の環境保護への意識付け等が望まれており、今後の事業の改善・拡大のために外部からの新たな知識・情報・手法の導入を期待して今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 有機農法を中心とした営農指導 2. 環境保護への意識付け(ゴミの分別・水質汚濁への注意喚起・残飯等の効果的再利用などの指導)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務机、事務用品、コンピューター(共用)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村落開発普及員・男性・40代(チェンマイ大農学部卒) 村落開発普及員・女性・30代(大卒)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> タイ 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 営農指導の実践を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15~38 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年6月25日

調査者名: 佐藤文治

要請番号 ( JL 055 - 05 - 1 - 20 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [ タイ 語 ])			1 18年度1次隊	SV/短期等
				2 18年度2次隊	年 月 から
				3 18年度3次隊	
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業共同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) 農地改良地域局2 (現地公用語) Land Development Regional Office 2, Chonburi Province				
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km チョンブリー県 主要都市 ( チョンブリー ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農地改良地域局2は、全国に12ある農地改良局のうちの一つで、東北県7つを管轄している。土壌調査および分析、農業計画、農地改良に関する調査を実施するとともに、土壌、水管理、有機栽培等の地域農民に対する研修を実施している。年間予算は約1億2千万バーツ。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨今、農業多用による環境問題、人体への影響等の問題を背景に、タイ政府は農産物及び食品の安全性を大幅に強化しようとしている。こうした背景の中、同局は、自然/有機栽培、有効微生物利用、減農栽培等の普及を目指し、東北部7県の農民代表者に対し、研修を実施している。そこで、有機栽培やEMの分野で日本が先進国であることから、適切な知識と経験を有する隊員の派遣要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 同局は、自然/有機栽培、有効微生物利用、減農栽培等の普及強化に力を注いでおり、管轄する7県の農民代表に例年12月～1月実習を指導している。(対象となる作物は、キャッサバ、さとうきび、とうもろこし、ドゥリアン、竜眼、マンゴスティン等) 隊員は同局の職員とともに、各県にある支局で実施されている研修会にて、農民代表グループ20人程度にアドバイス、指導を行う。また、同局は、常時、土壌肥料、有機栽培、病虫害等についての調査を実施しており、必要に応じて職員とともに出張し、可能な範囲で調査の補助を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農耕具、コンピュータ等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技師(男性、技術部部長、農学修士、50歳代) 農業技師(同僚、男性、50歳代)			6) 業務で使用する言語 ● タイ 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 同僚は皆大卒以上であるため、学歴社会のタイで ・ 実務経験 (有機農法) 理由: 地域農民に実地で技術指導を行う上で必要。				
概況	気候 ( 亜熱帯性 ) 気温 ( 15-35 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年3月2日

調査者名: 米村龍子

要請番号( JL 205-05-0-05 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ボツワナ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 英 語 ]) community development			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
				年 月 日から	
大分類:		分野: 農村の貧困対策		プログラム名: 地方における農業従事者の育成	
中・小分類:		課題: 農村の持続的発展			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education Training				
	2) 配属先名 (日本語) ショションブリゲード (現地公用語) Shoshong Brigades Development Trust				
	3) 配属先所在地 首都( ハボロネ )から 北東方向 240Km ショション 主要都市( マハラベ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.6時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティーが主体となって青少年の職業訓練教育を行う技能講習校の一つ。園芸科及び建築科の二つのコースがあり、それぞれ100名弱、合計200名近くの訓練生が学んでいる。建築科は収益部門もあり、生徒のOJT(on the job training)を行いながら利益を上げ、学校の管理運営費に充てているが、園芸科は現在訓練部門のみしかない。年間予算は日本円にして約2,800万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同ブリゲードは約2ヘクタールの農業用地を有するが、収益部門がないためにその半分以上の土地は未開墾のまま放置されている。現在は園芸科主任と講師の2名のみで96名の訓練を行っており、収益部門開設に向けた取り組みができない状態である。実習用の農地には灌漑設備も敷設され、貯水槽も小規模ながら設置されている。ブリゲードでの訓練に係る費用は収益部門からの利益で行わなければならないが、商業用農場の開設は同科にとって必須であるが、現地では人材の確保が困難であることから、隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 園芸科主任を補佐し、次の業務を行う。 (1) 商業用農場開設に関わる業務 (2) 農場開設後のマーケティング業務 (3) 必要であれば、訓練生への指導(理論・実習) 野菜の種類はほうれん草、トマト、メイズ、ピーマン、レイブ、オクラ、ブロッコリー、マスタードなど。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 およそ1ヘクタールの農地。農業機械はない。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ボツワナ人校長 50歳代女性 ボツワナ人副校長 30歳代男性 カメルーン人園芸科主任 40歳代男性			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学部) 理由: 同僚と同等の資格				
概況	気候( サバンナ )	気温( 5~40 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 05 - 0 - 01 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モザンビーク	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 農業	プログラム名: 地域農村開発プログラム				
中・小分類:	課題: 小規模農家の市場へのアクセス拡大					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural					
	2) 配属先名 (日本語) イニャンバネ州局 (現地公用語) Direcção Provincial da Agricultura e Desenvolvimento Rural de Inhambane					
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東方向 465Km イニャンバネ州マシシ 主要都市( イニャンバネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD400万(約4億円)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イニャンバネ州は、美しい海岸線を持ち、南ア等からの観光客が多く訪れる地区であるが、それ以外の地域は開発が遅れ、最も貧しい地域の一つと言われている。農業・農村開発省では、伝統的農法で暮らす地元住民の所得向上や生活改善、女性の企業起こしなどに積極的に取り組んでいる。しかし、普及員は、中級レベル(高卒)の人が多く、新しい技術の紹介や情報の提供が進んでいないことから、新しい視点に立って貧困対策に取り組み、零細農民の組合活動活性化や女性の企業起こしに協力できる隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 農業・農村開発省イニャンバネ州局では、国道1号線沿いのモルンベネ郡、ジャンガモ郡の農業生産拡大に力を入れており、女性農民の組織化に協力しているNGO団体などと連携し、所得向上、生活向上を目指している。 隊員は、乾燥地のため伝統的作物(とうもろこし、落花生、キャッサバ、米、サトウキビ)で生計を立てている農家に対し、灌漑による野菜栽培(玉ねぎ、人参、トマト、豆など)の紹介を行い、適切な水の管理と堆肥作りなどの技術を利用して野菜などの農産物が生産できるよう協力する。小規模灌漑の知識があると良い。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員数名(高卒、20~40歳)  指導対象者: 農業普及員、農民			6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 野菜栽培経験 理由: 技術指導するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導に必要となる可能性があるため					
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 18-34 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年6月22日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 ( JL 253 - 05 - 1 - 07 )					
国名	職種 / 指導科目 (日本語) 野菜 (職種コード 105) (現地公用語[ 仏 語 ]) Culture Maraichere	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ニジェール				1	18年度1次隊
				2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 農村開発		プログラム名: 総合農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農村開発の推進			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省 (現地公用語) Ministère du Développement Agricole				
	2) 配属先名 (日本語) マラディ市農業局 (現地公用語) Service Agricole de Communauté Urbain de Maradi				
	3) 配属先所在地 首都 ( ニアメ ) から 東 方向 630Km マラディ 主要都市 ( ニアメ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラディ州農業局は3つの市農業局及び6つの県農業局を管轄し、農業行政を司る。隊員はマラディ市農業局に配属される。同局は、農業技術普及、作物の保護、男性及び女性のグループ組織化、農業調査等を行っている。FAO, CARE INTERNATIONAL, WORLD VISION, UNICEF, FIDA,等が援助を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働人口の約90%が農業に従事し、GDPの41%を占める当国において、農業収入の増加につながる農業の生産性向上は不可欠である。隊員は、マラディ市および周辺の地域において、現金収入の安定化、向上及び女性の地位向上のため、農民グループのニーズに関する調査を行い、農業技術及び農業資機材に関する適切な情報、助言を提供しながら、自立的で持続性のあるグループの管理、運営を支援する。また、任地にて活動を進めている他の支援機関、NGOの取り組み事例について調査し、運用可能性を検討する。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. マラディ市及びマラディ市近郊の村落を巡回し、同地に適し、収入の向上にむすびつく作物生産を目指し、適切な技術指導、助言等を行う。当地で栽培されている主な野菜はキャベツ・にんじん・トマト・タマネギ・じゃがいも等。また、総合農村開発の観点から、対象住民の生活向上を図るため、農外収入を得るための方策の検討等を行い、支出の削減及び現金収入の創出の方法を対象村民とともに考える。学校菜園など学校を基点とした活動の可能性もある。 2. 女性グループ等村落に存在する様々なグループのニーズに関する調査を行い、グループの管理、運営・技術面に関する適切な情報、助言を提供する。特に、女性グループに対しては、改良かまどなどの労働負荷軽減策の導入について意識して取り組む。 3. 対象地域にて活動を進めている他の支援機関、NGOの取り組み事例について調査し、運用可能性を検討する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先スタッフ・同僚) マラディ州農業局長: Boubacar Illiassou(男性・40代) マラディ市農業局長: Abdou Abarchi(男性・40代) (指導対象者): 地域農民			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ ハウサ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動を行うため。				
概地域	気候 ( サヘル )	気温 ( 15~45 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月23日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 ( JL 253 - 05 - 1 - 09 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 1次隊
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Culture Maraichere			2	18年度 2次隊
				3	18年度 3次隊
大分類: 農林水産		分野: 農村開発		プログラム名: 総合農村開発の支援	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農村開発の推進			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省 (現地公用語) Ministère du Développement Agricole				
	2) 配属先名 (日本語) コロ県農業局 (現地公用語) Direction Départementale de l'Agriculture ole KOLLO				
	3) 配属先所在地 首都( ニアメ )から 南東方向 30 Km コロ 主要都市( ニアメ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ティラベリ州農業局は1つの市農業局及び6つの県農業局を管轄し、農業行政を司る。隊員はコロ県農業局に配属される。同局は、農業技術普及、作物の保護、男性及び女性のグループ組織化、農業調査等を行っている。国際機関としてFAOが援助を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働人口の約90%が農業に従事し、GDPの41%を占める当国において、農業収入の増加につながる農業の生産性向上は不可欠である。隊員は、コロ市および周辺の地域において、現金収入の安定化、向上及び女性の地位向上ため、男性グループのニーズに関する調査を行い、農業技術及び農業資機材に関する適切な情報、助言を提供しながら、自立的で持続性のあるグループの管理、運営を支援する。また、任地にて活動を進めている他の支援機関、NGOの取り組み事例について調査し、運用可能性を検討する。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. コロ市及びコロ市近郊の村落を巡回し、同地に適し、収入の向上にむすびつく作物生産を目指し、適切な技術指導、助言等を行う。当地で栽培されている主な野菜はキャベツ・にんじん・トマト・タマネギ等。また総合農村開発の観点から、対象住民の生活向上を図るため、農外収入を得るための方策の検討等を行い、支出の削減及び現金収入の創出の方法を対象住民とともに考える。学校菜園など学校を基点とした活動の可能性もある。 2. 女性グループ等村落に存在する様々なグループのニーズに関する調査を行い、グループの管理、運営・技術面に関する適切な情報、助言を提供する。特に、女性グループに対しては、改良かまどなどの労働負荷軽減策の導入について意識して取り組む。 3. 対象地域にて活動を進めている他の支援機関、NGOの取り組み事例について調査し、運用可能性を検討する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先スタッフ・同僚) コロ県農業局長: Zika Boubarac (男性・40代)  (指導対象者): 地域農民			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ ザルマ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動を行うため。				
概況	気候( サヘル ) 気温( 15~45 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要 望 調 査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

平成 17 年 6 月 27 日

調査者名: 根本 恵一郎

要 請 番 号 ( JL 253 - 05 - 1 - 10 )

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派 遣 希 望 期 間	派 遣 希 望 時 期	
				JOCV	SV/短期等
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	18 年度 1 次隊
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Culture Maraichere			2	18 年度 2 次隊
				3	18 年度 3 次隊
大分類: 農林水産		分野: 農村開発		プログラム名: 総合農村開発の支援	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農村開発の推進			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省 (現地公用語) Ministère du Développement Agricole				
	2) 配属先名 (日本語) ティラベリ州農業局 (現地公用語) Direction Régionale du Développement Agricole de TILLABERY				
	3) 配属先所在地 首都( ニアメ )から 北西 方向 114 Km ティラベリ 主要都市( ニアメ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ティラベリ州農業局は1つの市農業局及び6つの県農業局を管轄し、農業行政を司る。隊員はティラベリ州農業局に配属される。同局は、農業技術普及、作物の保護、男性及び女性のグループ組織化、農業調査等を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働人口の約90%が農業に従事し、GDPの41%を占める当国において、農業収入の増加につながる農業の生産性向上は不可欠である。隊員は、ティラベリ市および周辺の地域において、現金収入の安定化、向上及び女性の地位向上ため、男性グループのニーズに関する調査を行い、農業技術及び農業資機材に関する適切な情報、助言を提供しながら、自立的で継続性のあるグループの管理、運営を支援する。また、任地にて農業共同組合の活動を調査し、適切な情報、助言を提供する。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ティラベリ市及びティラベリ市近郊の村落を巡回し、同地に適し、収入の向上にむすびつく作物生産を目指し、適切な技術指導、助言等を行う。当地で栽培されている主な野菜はキャベツ・にんじん・トマト・タマネギ等。また総合農村開発の観点から、対象住民の生活向上を図るため、農外収入を得るための方策の検討等を行い、支出の削減及び現金収入の創出の方法を対象村民とともに考える。学校菜園など学校を基点とした活動の可能性もある。 2. 女性グループ等村落に存在する様々なグループのニーズに関する調査を行い、グループの管理、運営・技術面に関する適切な情報、助言を提供する。特に、女性グループに対しては、改良かまどなどの労働負荷軽減策の導入について意識して取り組む。 3. 対象地域にて活動を進めている他の支援機関、NGOの取り組み事例について調査し、運用可能性を検討する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先スタッフ・同僚) ティラベリ州農業局長: Zika Boubacar(男性・40代) ティラベリ州農業局部長: Gambo Tidjani(男性・40代) (指導対象者): 地域農民		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ ザルマ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動を行うため。				
概 況 地	気 候 ( サヘル )	気 温 ( 15~45 ℃位 )	電 気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	電 話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	
			水 道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成 年度 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 ( JL 253 - 05 - 1 - 11 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 1次隊
	(現地公用語[ 仏 語 ])			2	18年度 2次隊
	Culture Maraichere			3	18年度 3次隊
大分類: 農林水産		分野: 農村開発		プログラム名: 総合農村開発の支援	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農村開発の推進			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省 (現地公用語) Ministère du Développement Agricole				
	2) 配属先名 (日本語) ボボイ県農業局 (現地公用語) Direction Départementale du Développement Agricole de BOBOYE				
	3) 配属先所在地 首都( ニアメ )から 南東方向 136Km ビルニン・ガウレ 主要都市( ニアメ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドゥソ州農業局は5つの県農業局を管轄し、農業行政を司る。隊員はボボイ県農業局に配属される。同局は、農業技術普及、作物の保護、男性及び女性のグループ組織化、農業調査等を行っている。国際機関としてFAOが援助を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働人口の約90%が農業に従事し、GDPの41%を占める当国において、農業収入の増加につながる農業の生産性向上は不可欠である。隊員は、コロ市および周辺の地域において、現金収入の安定化、向上及び女性の地位向上ため、男性グループのニーズに関する調査を行い、農業技術及び農業資機材に関する適切な情報、助言を提供しながら、自立的で持続性のあるグループの管理、運営を支援する。また、任地にて活動を進めている他の支援機関、NGOの取り組み事例について調査し、運用可能性を検討する。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ビルニン・ガウレ市及びビルニン・ガウレ市近郊の村落を巡回し、同地に適し、収入の向上にむすびつく作物生産を目指し、適切な技術指導、助言等を行う。当地で栽培されている主な野菜はキャベツ・にんじん・トマト・タマネギ等。また総合農村開発の観点から、対象住民の生活向上を図るため、農外収入を得るための方策の検討等を行い、支出の削減及び現金収入の創出の方法を対象村民とともに考える。学校菜園など学校を基点とした活動の可能性もある。 2. 女性グループ等村落に存在する様々なグループのニーズに関する調査を行い、グループの管理、運営・技術面に関する適切な情報、助言を提供する。特に、女性グループに対しては、改良かまどなどの労働負荷軽減策の導入について意識して取り組む。 3. 対象地域にて活動を進めている他の支援機関、NGOの取り組み事例について調査し、運用可能性を検討する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (配属先スタッフ・同僚) ボボイ県農業局長: Gati Boubacar(男性・40代)  (指導対象者): 地域農民			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ ザルマ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動を行うため。				
概 況 域	気候( サヘル ) 気温( 15~45 ℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 ( JL 310 - 05 - 1 - 52 )		派遣希望時期			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 西 語 ]) Horticultura			1 18年度1次隊	年 月 から
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		2 18年度2次隊	
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給		3 18年度3次隊	
プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas				
	2) 配属先名 (日本語) サンタクルス県インフラ局 (現地公用語) Direccion de Infraestructura, Prefectura de Santa Cruz				
	3) 配属先所在地 首都( ラパス市 )から 東 方向 800Km サンタクルス県サンタクルス市 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県インフラ局では、現在、直接県内の地下水開発分野の取り組みを行っている。当該分野での技術的な上位機関は公共事業省基礎サービス次官室であり、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。県地下水開発向けの年間予算(2005年)は、US\$624,101。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998～2002年の5年間で県内に149本の井戸掘削を行ったが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の93%であった。同県では比較的井戸掘削と施設建設が連動して行われているといえるが、持続的な水利用をより促進するため、わが国は主にソフト面での協力を行ってきた。しかし、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落では特にトマト、にんじん、ラディッシュなどの野菜栽培に携わる村落も多く、現在の生産技術・栽培技術を向上することで持続的な水利用を実現することを目指す。				
	2) 期待される具体的業務内容 -サンタクルス県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言  上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サンタクルス県インフラ局の地下水開発担当職員は50名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 当該分野の専門知識を求められるため				
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 28 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JVA  JVB  SVA  SVB )

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 ( JL 310 - 05 - 1 - 55 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 西 語 ]) Horticultura			1 18年度1次隊	年 月 から
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム	
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas				
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de Oruro				
	3) 配属先所在地 首都( ラパス市 )から 南 方向 250Km オルロ県オルロ市 主要都市( オルロ市 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Oruroの年間予算(2005年)はUS\$233,341。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第二次地方地下水開発計画」では、2001~2005年の5年間で県内に74本井戸掘削を行う予定(これまでに67本掘削済)であるが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の19%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落ではじゃがいもや玉ねぎなどの野菜栽培に携わる村落が多く、確かな生産技術・栽培技術の習得に対する要望が高い。				
	2) 期待される具体的業務内容 -オルロ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言  上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オルロ県基礎サービス課職員は26名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。				
	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 地 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 当該分野の専門知識を求められるため				
	気候( 高山 )	気温( -5~20 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 ( JL 310 - 05 - 1 - 59 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ]) Horticultura			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) ポトシ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de Potosi					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス市 )から 南 方向 500Km ボトシ県ボトシ市 主要都市( ボトシ市 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称:UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Potosiの年間予算はUS\$227,502。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第3次地方地下水開発計画」は、昨年度開始され、5ヵ年計画により県内の村落に井戸を掘削中である。かかる状況に対し、個別派遣専門家派遣等を通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2004年から主にソフト面での協力を行ってきている。衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落では、ジャガイモ、ソラマメが生産される村落も多く、現在の農業の生産性を向上することで村落住民の現金収入向上に寄与し、持続的な井戸水利用を実現することを目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 -ポトシ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言  上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ポトシ県基礎サービス課職員は15名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場での指導が求められるため					
概況	気候( 高地温暖 ) 気温( 18 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 光岡真希

要請番号( JL 310 - 05 - 1 - 60 )		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)		JOCV	SV/短期等
ボリビア	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度 1次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 西 語 ]) Cultivo de Vegetales			2 18年度 2次隊	
				3 18年度 3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 地域保健ネットワーク強化	
中・小分類: 農業一般		課題: リプロダクティブヘルス			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府、大蔵省 (現地公用語) Ministerio de Presidencia y Ministerio de Hacienda				
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県 (現地公用語) Prefectura de Beni				
	3) 配属先所在地 首都( ラパス )から 北東方向 375Km ベニ県サン・イグナシオ・デ・モホス 主要都市( トリニダ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベニ県では「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」が実施されている。この中で、同県は、一次・二次医療サービス改善と運営能力向上に取り組んでいる。また、2003年に当方の協力により同県で実施された「ベニ県保健システム強化にかかる開発調査」のフォローアップ事業も進んでいる。(注:ベニ県庁は本件にかかる要請調整機関であり、実質的配属先はサン・イグナシオ・デ・モホス市役所となる)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サン・イグナシオ・デ・モホス市では、現在、無償「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」が実施中であり、一次医療施設を中心に医療機材供与や施設の増築・建て替え等において協力している。これら無償対象地区の多くは僻地にあり、住民は健康の維持や出産ケアを村の唯一の保健センターに頼りしかない状況にある。その中でも、住民の栄養改善が大きな課題となっているが、村落の住民はほぼ自給自足の生活をしており、主に村の女性たちが従事している家庭菜園での野菜作り(レタス、トマト、ピーマン等)を支援することが求められている。また、料理や加工を通して、野菜をより良く住民が摂取できるような工夫も必要となる。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・サン・イグナシオ・デ・モホス郡に点在する多先住民族地域をカウンターパートと共に巡回し、家庭菜園を中心とした野菜作りにおける技術的指導を行う ・各コミュニティでの野菜作りにかかるデータ収集、問題分析、市役所・ベニ県への提言が求められる ・サン・イグナシオ・デ・モホス市役所において各コミュニティにかかる野菜作りの包括的支援体制確立を啓蒙する ・栄養改善にかかる実態調査と講習会を実施する ・現地にあった野菜の料理法と加工法の改善を行う				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、コンピューター(共用)、FAX				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート ベニ県生産プロジェクト担当 (大卒、男性、39歳)				6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> スペイン 語 (レベル: A ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場で実務を通じた指導が求められるため				
概 況	気候( 亜熱帯気候 )	気温( 20-35 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 横島 賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05 - 1 - 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
グアテマラ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Cultivo de Vegetales			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: (先住民族に配慮した)農村生活改善		プログラム名: 農村開発プログラム		
中・小分類: 農業一般		課題: 零細農家の所得向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧食糧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura Ganaderia y Alimentacion (MAGA)					
	2) 配属先名 (日本語) マヤ開発共同市民協会(NGO) (現地公用語) Sociedad Civil Maya Comunitaria de Desarrollo Integral (MACODI)					
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 西 方向 65 Km サラゴサ市 主要都市(チマルテナンゴ)までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同NGOは2000年に創設され、60戸の野菜農家の組合員に対し、講習会や栽培法指導を通して野菜の品質向上を目的に指導を行っている。運営は組合員の共同集出荷による売り上げの中から捻出しており、外部から援助は入っていない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOでは組合員を対象に既存の野菜の品質向上、ぼかし肥に係る指導を行っているが、より進んだ技術を通して組合員の栽培技術の底上げをしたいとの目的から、ボランティアが要請された。1戸あたり平均耕作面積が1ヘクタール以下の約60戸の対象農家は、同村の4Km以内に点在しており、徒歩での巡回指導が可能である。					
	2) 期待される具体的業務内容 同僚とともに農家を巡回し、以下の活動を行う。 ①野菜(さやえんどう、ブロッコリー、アスパラガス、カリフラワーなど)の品質向上を目的とした栽培指導 ②ぼかし肥の作り方に係る助言・指導 ③選果に係る助言・指導 ④同地の土壌や気候に適した野菜の選定、栽培に係る助言・指導 ⑤野菜栽培に係る講習会の実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導員 男性/20歳代/経験7年			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: ある程度の栽培技術は持っており、学卒では指導力に欠ける ・ 男性 理由: 男性優位社会気質(マチスモ)が強い					
概 況 地	気候( 亜熱帯性高地 )	気温( 10-30 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号 ( JL 361 - 05 - 1 - 06 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パナマ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 西 語 ] Cultivo de Vegetales			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁業開発プログラム	
中・小分類: 水産		課題: 地方貧困層の能力向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameño Autónomo Cooperativo(IPACOOOP)				
	2) 配属先名 (日本語) エスフェルソ協同組合 (現地公用語) Cooperativa Servicios Múltiples Esfuerzo Campesino,R.L				
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティー)から 西 方向 90 Km コクレ県バビートデサンミグリート 主要都市(パナマシティー)までの交通手段及び所要時間(バスで約4.0時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務)している。同庁2004年度年間予算は3百15万ドル(約3億4千6百50万円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エスフェルソ協同組合は主に、コーヒー、バナナ、米、サトイモ、ヤマイモ、その他葉菜類を生産している。現在まだ焼畑農業を行っており、自然にまかせたままの農業を行っている。コーヒー栽培は唯一の現金収入源である。それ以外の作物は、自家消費用である。伝統的農法をしているため、収穫量は安定せず、自給自足ができない状況になっている。現金収入のすくないなか、自家消費食料を購入しなければならず、厳しい生活が続いている。隊員には伝統的農法(自然に任せた方法)から自給率を向上させるための近代農業へ変えていくための、基礎的な農業技術の指導を期待している。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主食である米の自給率を向上させるための水田の普及 2. 焼畑農業、同じ土地で同じ作物を栽培していることで、土地疲弊がおきていると思われる。土地分析とその土地に適した作物の選定への助言 3. 収穫量増加の一つとして肥料の投入が考えられるが、現在は肥料はほとんど使用していない状況である。ただし化学肥料を使用するだけの現金もなく、また環境面を考慮して、手に入る材料を使っての有機肥料の作成、指導 4. 病虫害対策の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な農機具 協同組合建物内の机				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コクレ県事務所 農牧分野支援 技術者 47歳 エスフェロン協同組合長 小学校4年中退 組合員 22名 そのうち 男性 16名 女性 6名				6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学系) 理由: 有機農業の基礎知識が必要 ・ 男性 理由: 生活環境の悪い地域のため				
概 況	気候( 熱帯性 )	気温( 30 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 16 年 12 月 7 日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 ( JL 364 - 05 - 0 - 01 )				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	
	(現地公用語 [ 西 語 ])			派遣希望時期
	Cultivo de Vegetales			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上	プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援		
中・小分類:	課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基盤的サービスの充実			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD			
	2) 配属先名 (日本語) サンタリタ市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD DE SANTA RITA			
	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 東 方向 350Km アルトパラナ県サンタリタ市 主要都市 (シウダーデルエステ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) サンタリタ市役所は税金収入を財源に市民公共サービス全般を担っており、市民の福祉増進、文化・社会・経済開発に寄与するサービス活動を行っている。大豆生産に従事する大規模農家からの税収により、市の財政状況は健全である。年間予算は約 8,000 万円であり、そのうち約 300 万円が農業及び環境に割り当てられている。人口は約 16,800 人、面積約 70,000 km <sup>2</sup> で、ブラジル系移民が多く、就業人口比率で見るとは農業 70%、牧畜業 10%、商業 20% の割合となっている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002 年より小規模農家に対する野菜生産プロジェクトが開始された。農業部門担当技師 1 名と初代隊員が協力し、市の広域にわたって存在する数 ha ~ 十数 ha の面積しか持たず、野菜栽培を始めたばかりの農家を対象に巡回指導を実施している。現在、メロンやトマトなど主要作物の栽培方法については技術の定着が始まっているが、ブラジルから流入する生鮮野菜との競争に勝ち抜いていくためには、栽培作物の多様化および年間を通して栽培、販売可能な作物づくり、流通販売ルートの確保が必須である。主な販売場所となる市場の建設が決定しており、今後このプロジェクトは徐々に拡大していく見込みであり、継続的支援が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・ カウンターパートと協同または単独で、小規模農家を対象とした野菜栽培の巡回指導を行う。 ・ 栽培種は、メロン、トマト、イチゴを主として、キャベツ、レタス、ネギ等である。 ・ アルトパラナ県で実施中の技術協力プロジェクト「パラグアイ農業総合試験場 (CETAPAR)」と協調し、同施設が持つ栽培技術を地域の小規模農家に普及させる。 ・ 市の育苗施設では柑橘類を中心とした果樹苗の生産も行われているため、この分野における基礎知識があれば更に望ましい。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 市長はじめ、秘書、経理担当などスタッフ約 20 名の他、市内清掃、苗畑管理者など外部スタッフ約 20 名が勤務している。カウンターパートは CETAPAR とも関わりの深い農業技師 (30 代) である。			
		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (農業系) 理由: 大学学位取得者。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導が業務であるため。 ・ 実務経験 3 年程度 理由: 農民の技術レベルは中級程度であるため。			
概況	気候 ( 亜熱帯 ) 気温 ( 0-40 °C 位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 ( JL 364 - 05 - 1 - 01 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[ 西 語 ])			1 18年度 1次隊	年 月 から
	Cultivo de Vegetales			2 18年度 2次隊	
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上		プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental				
	2) 配属先名 (日本語) パドレピオ農場 (現地公用語) Granja Padre Pío				
	3) 配属先所在地 首都( アスンシオン )から 南東方向 35 Km セントラル県イタ市 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パドレピオ農場は、ローマカトリック系サンラファエル教会が2003年より運営している14haの農場で、環境保全型の有機農法を基本とした農産物生産を行っている。年間予算は約6400US\$で、農産物販売で得られる利益は、教会が運営する末期癌患者の医療施設や貧困者対象の無料診療及び食料配給などの資金源となっている。卵や石鹼などの生産販売も行っており、現在は酪農部門に力を入れている他、養殖(ティラピア、淡水エビ)、養蜂等、事業規模を拡大させている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パドレピオ農場では、イチゴ、トマト、キャベツ、レタス、キュウリ、ピーマン、ニンジン、キャッサバ、ササゲなどを生産し販売している。寒冷紗や灌水施設などの基本的な設備は整いつつあるものの、開設後2年と歴史が浅く、勤務している職員の経験も少ないのが現状である。作物単位の管理方法についてはある程度理解しているが、農業の使用方法や農場全体の輪作体系など基本的な農場運営を構築できる人材が不足している。職員の一人が過去に別の施設にて協力隊員から野菜栽培についての技術指導を受けた経験があったことから今回の要請につながった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 栽培作物についての一般的な知識および管理方法を職員に指導する。 ② 農場全体の作付け計画および輪作体系を構築し年間を通じた作物生産および販売を実現させ、収穫量増加による増収を図る。 ③ 土壌土質の管理者として家畜糞などを利用した有機肥料の作成を行い、連作障害による収穫の減少を防ぐ。 ④ 適切な農業の使用方法(特にイチゴの虫害)、および自然農業の利用法を指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な農機具(鋤、鍬など)				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 責任者 イタリア人神父 担当者 20代男性 学生 カウンターパート 22歳男性 その他職員 6名 20代男性			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学系) ・ 男性 理由: 職員のレベルが比較的高いため 理由: 職員全員が男性であるため ・ 指導経験 理由: 実践的な指導力が求められるため				
概地域	気候( 亜熱帯性 ) 気温( 0-40 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 17 年 6 月 3 日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 ( JL 364 - 05 - 1 - 02 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 西 語 ] )			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	Cultivo de Vegetales			2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental					
	2) 配属先名 (日本語) モイセスペルトーニ財団タプタ保護区 (現地公用語) Fundación Moisés Bertoni, Reserva Natural Tapyta					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 南東方向 290Km カアサパ県SJN市トロブランコ村 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モイセスペルトーニ財団は、環境や自然保護をテーマにUNESCO、USAIDなどの支援を得て国内の自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺地域における環境教育および地域住民の生活改善などの活動を行っているNGOである。年間予算は、1,338,772US\$であり、カアサパ県タプタ自然保護区は2004年6月より同財団に移譲され、保護活動が開始されている。これまで植林、環境教育、果樹など複数の隊員が派遣され、また米国平和部隊も派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カニンデジュ県パラカジュ保護区に派遣されていた隊員たちの活動が評価され、新たにカアサパ県タプタ保護区への隊員派遣が要請された。配属先の活動内容は①自然保護林の管理、②保護区周辺地域の村落への環境保全を主眼とした支援活動、③動植物層の調査研究、④環境教育とエコツーリズムに大別される。②の保護区周辺地域の村落に対する支援活動では、保健衛生、教育、社会インフラの整備、農産物の生産販売が重点分野とされており、隊員は農産物生産部門の担当として、6つある村落のうちの一つであるトロブランコ村に居住し、住民とともに持続可能な環境保全型農業を推進し、その技術指導を担当することが求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①保護区の自然環境を考慮した、持続可能な環境保全型有機農業の普及を目指す。 ②4つの区域からなるトロブランコ村にある農家を巡回し、野菜生産に関する技術指導を行う。 ③財団の推進するプロジェクトにおける農業部門の現地普及員として村人への直接指導を行う。 ④同事務所に配属予定の家政隊員と共同での活動を行い、地域住民の生活改善を目指した活動を行う。 ⑤現在栽培されている作物であるキャッサバ、ササゲ、レタス、ニンジン、ニンニク、ネギ、タマネギなどについての指導と平行して、商品価値の高い作物や新品種の導入も推進する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鋤、鍬などの一般農機具					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自然保護林管理部長 男性 40代、森林レンジャー 3名 男性30~40代 動植物層研究員 2名 男性女性20代 村落開発指導員 3名 男性 30代 環境教育部門 1名 他			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ グアラニー 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(農学系) 理由: 職員のレベルが比較的高いため ・小型自動二輪以上 理由: 村落地域の巡回指導が主な活動であるため。					
概況	気候( 亜熱帯性 ) 気温( 0-40 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月3日

調査者名: 池田 博司

要請番号 ( JL 364 - 05 - 1 - 03 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Cultivo de Vegetales			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援、大土地所有者・日系農協等と連携を通じた小農の自立化支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) パイプク学校(総合教育学園) (現地公用語) Escuela Pai Puk (Centro de Formación Integral Maria Medianera)					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 北西方向 156Km プレシデンテ・アジェス県156km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 主にチャコ地方の低層階級の児童に対する職業訓練も含めた総合教育学園で、5歳から18歳までの約600名のうち70名が近辺より通学し、その他は寮に寄宿している。幼稚部、小学部、中学部のほかに、農業畜産、大工、電気部門等の職業訓練部がある。運営費は、国からの支援及びベルギー、オランダ、スペインなどからの寄付と授業料で賄われている。15年度3次隊の野菜隊員が活動しており、スペイン(2001年)、チリ(2002年)がボランティアを派遣した実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学校の食料自給及び生徒の野菜栽培法習得のため有機農業菜園があり、主に生徒の実習により営まれている。チャコ地方は、特に高温で気候条件が厳しく土壌が肥沃でないこと、また、野菜栽培技術に精通したスタッフが不在であったことから、収量増加などが困難な状況である。前任者は、適正な有機肥料作りなどによる土壌改良及び栽培する野菜の種類を増やすなどの試みにより収量増加をめざしたが、年間を通じた野菜収穫技術を通じた収量増加を実現させる技術並びに意欲を持った人材が引き続き求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 現在は、面積0.20haの畑地に、ニンジン、レタス、トマト、玉ネギ、ピーマン、キャベツ、ホウレン草などを栽培しており、これらの作物の収量向上、並びに、年間を通じた野菜栽培による収穫を同僚と生徒とともにめざす。 ② 前任者が新たにカボチャ、サツマイモなどの栽培を指導していることから、その栽培方法を定着させ、新たな種類の作物栽培を検討する。 ③ 牛糞堆肥調整・施用などの土壌改良による収量の増加をめざす。 ④ 基本的な活動時間は、生徒の実習時間である月曜日から金曜日の午前は7:30から11:00まで、午後は14:30から17:00まで、実習生徒数は常時約10名程度である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般農具(鍬、スコップなど)、灌水用ポンプ、寒冷紗					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員60名(教員23名含む) 男性、女性(20~50歳) 野菜部門担当者5名 男性(25~35歳、当学校卒業生)			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候( 亜熱帯性 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 17 年 6 月 15 日

調査者名: 池田 博司

要請番号 ( JL 364 - 05 - 1 - 04 )

国名	職種 / 指導科目 (日本語) 野菜 (職種コード 105 ) (現地公用語[ 西 語 ]) Cultivo de Vegetales	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
パラグアイ				1 18年度 1 次隊	年 月 から
				2 18年度 2 次隊	
				3 18年度 3 次隊	
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上		プログラム名: 農業生産技術者の教育、農産物の多様化・付加価値化支援、大土地所有者・日系農協等々農協との連携を通じた小農の自立化支援	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia				
	2) 配属先名 (日本語) サンイシドロラブラドル農業学校 (現地公用語) Escuela Agraria San Isidro Labrador				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 南西方向 400Km ニエンブク県ピラール市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サン・イシドロ・ラブラドル農業学校は、農牧省及びピラール教育社会福祉財団の支援により運営され、2005年度予算は約230万円である。農業畜産技術の授業科目には、15~18歳までの男子生徒約35名(約8割が寮に寄宿)がおり、午前が農作業実習、午後に授業を行っている。学校運営費の一部は、午前中の実習で得られた生産物を朝市での販売による収入で賄っている。また、同校には、野菜隊員(15年度3次隊)と家政隊員(15年度2次隊)が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 野菜摂取量が少ない当国においてピラール市は、地域住民の健康維持への配慮により、店頭に並べられる野菜種類が増加するなど、野菜の需要が徐々に高まりつつある。一方、同校でも、生徒に対する野菜栽培指導に重点を置きつつあり、これまで2代にわたって野菜隊員を派遣したことにより、栽培技術は向上しているものの、引き続き年間を通じた野菜収穫技術向上への支援が求められている。また、同僚技師が新たな技術習得に意欲的であり、配属先の強い要望もあることから後任要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①現在、面積0.85haの畑地に、レタス、玉ネギ、ナス、ピーマン、トマト、キャベツ、ホウレン草、キュウリなどを栽培しており、これらの作物の収量増加、及び年間を通じた野菜栽培技術の向上を、同僚技師及び生徒とともに目指す。 ②また、前任者は新たにブロッコリー、大根及び白菜などの栽培を指導しており、新たな作物栽培についても検討する。 ③生徒へ基本的な農業技術指導、また、同僚技師へ有機栽培や害虫駆除についての指導が望まれている。なお、実習生徒は通常約5名程度である。 ④基本的な活動時間は、月曜日から金曜日の7:00~11:00、13:00~17:00、土曜日は7:00~10:00までである。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般農具(スコップ、鍬など)、灌水用ポンプ、手動式農薬噴霧器、寒冷紗0.2ha				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(農業畜産教諭) 男性30歳 農業畜産技師 1名(男性30歳、2005年農業畜産学士取得) 職員(農業部門) 5名(男性5名、平均40歳) 講師 15名(男性8名、女性7名 平均35歳)			6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 男子校であるため。 ・ 大卒(農学系) 理由: 同僚教師(農業技師)へ指導するため。 ・ 実務経験 理由: 実践的な活動が求められるため。				
概地域	気候( 亜熱帯性 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年6月7日

調査者名: 池田 博司

要請番号 ( JL 364 - 05 - 1 - 05 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Cultivo de Vegetales			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上		プログラム名: 農業生産技術の普及、農産物の多様化・付加価値化支援、大土地所有者・日系農協等大農協との連携を通じた小農の自立化支援		
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ホセファルコン市役所 (現地公用語) Municipalidad de José Falcón					
	2) 配属先名 (日本語) ホセファルコン市役所 (現地公用語) Municipalidad de José Falcón					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 北方向 45 Km Pdt. アジェス県ホセ・ファルコン市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホセ・ファルコン市は、アルゼンチンとの国境に位置しており、現在WHO傘下の米州保健機構の支援で国境付近地域を対象とした「健全な国境作りプロジェクト」が2003年から実施されている。同プロジェクトプログラム「食糧の保障－畑作から」により地域住民の野菜自給をめざしており、13年度3次隊、16年度1次隊の2名の野菜隊員が活動を行っている。同プロジェクトに対する予算は減少しているものの、市役所では野菜栽培用の種子が配布されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同プロジェクトは、低層階級の家族、特に幼児の野菜摂取を増やすことで地域住民の食生活改善を目指している。高温で気候条件が厳しく、さらに野菜摂取の必要性に対する認識が乏しい農村部において野菜栽培を定着させようと、1代目の隊員は農村部の各家庭を巡回しながら普及活動を行い、2代目の隊員は巡回を継続しつつ、組織作りを通じた展示圃場設置など支援活動を行ってきた。結果、栽培技術が徐々に浸透し始めているが、引き続き市役所職員と共に地域の組織作りを推進し、野菜栽培を定着させるための人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 前任者が行っていた、レタス、トマト、キャベツ、ニンジン、ナス、カボチャ、玉ネギなどの栽培方法の指導を継続する。 ② 市中心部の半径20kmに点在する7つの農村地区の20～60歳代の主婦に対し栽培技術の指導、及び同僚職員と共に野菜摂取の普及活動を行う。また、市内小学校にある圃場において、生徒に対して野菜栽培指導を実施する。 ③ 前任者の活動を通じ活動対象7農村地区の内1つの地区で展示圃場を設置されたが、各地区のリーダーと調整を行いつつ、残りの地区においても展示圃場の設置を進める。 ④ 低層階級家庭に対する栽培普及であるため、生産コストの削減を図るため有機肥料の活用法や自家採種などの手法も指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般農具(鋤など)、灌水用ポンプ、寒冷紗					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市役所職員数 25名(20～30歳代) 野菜栽培部門担当者 1名、男性30歳代 指導対象者 農村地区20～60歳代の主婦等			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 展示圃場作業に経験が求められるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域への巡回指導が求められるため。					
概況	気候 ( 亜熱帯性 )	気温 ( 0～40 ℃位 )	電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年6月17日

調査者名: 森田音佳

要請番号 ( JL 364 - 05 - 1 - 27 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ スペイン 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) ONG					
	2) 配属先名 (日本語) カサ・デ・メノーレス(少年の家) (現地公用語) CASA DE MENORES, VIRGEN DE CAACUPE					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km セントラル県イタグア市 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カサ・デ・メノーレスは、家庭の事情で教育を受ける機会がなかったり、犯罪経験のある16歳から20歳(20名程度)の少年たちに、基礎教育機関の卒業資格を取得させ、野菜栽培などの農業技術や木工・溶接技術を身につけさせるNGOの更正施設である。施設はスペイン政府の援助で建設された。学問と技術を身に付ける他、生活態度の改善や精神の育成にも力を注いでいる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)施設運営のための自家消費用の農作物の安定供給と少年達に農業分野における実践的な知識及び技術を習得させることを目的として、圃場において現場指導者と共に実習指導ができる適切な指導者を得るべく今回の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 実習による技術習得を目的として、野菜栽培部門の指導者として約1haある実習圃場において、少年たちに栽培の基礎知識と技術を習得させる。栽培作物はレタス、カブ、ナス、キュウリ、ピーマン、ニンジン、イモなど自家消費用であるが余剰があれば市場にて販売する。農場では鶏や乳牛も飼育しており、これらの家畜の排泄物を利用した堆肥作りができればなお望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設責任者 41歳 野菜部門担当者 木工部門担当者 養蜂部門担当者など		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 全寮制の更生施設であり、寮生は全て男性である ・ 野菜栽培経験 理由: 業務上不可欠であるため。					
概況	気候( 亜熱帯性 ) 気温( 0-40 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 一柳直仁

要請番号( JL 379 - 05 - 1 - 18 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Cultivo de Vegetales			2	18年度3次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 農業一般		課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGO信仰と喜び東北部事務所 (現地公用語) NGO Fe y Alegria, Zona Oriente Norte					
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 南東方向 518Km サン・ホワキン村 主要都市( エル・ティグレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本NGOは人的資源開発に関して中南米14カ国で活動しており、ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。配属先である東北部事務所はモナガス州マツリン市に位置し、モナガス、アンソアテギ、スクレの各州を管轄し、これらの地域コミュニティー、州政府、民間を問わず、主に青少年を対象に教育関連の支援活動を展開している。年間の予算は全体でUS\$4,253,926。地域事務所自体はUS\$371,380。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エル・ティグレ市の北60Kmほどの乾燥地にある農業指導を主とした中等学校。12歳から6年間の学校で、生徒数は280人、教師は13人。男女共学。敷地は環境天然資源省からの借地で、12ヘクタールの広さがある。しかし現在使えるのは1ヘクタールのみで他は保護林となっているが、これらの一部を使えるように許可申請している。学校用、農業実習用には天水の他に大きな井戸があり、水には困っていない。現在栽培しているのは、きゅうり、トマト、にんにく、その他の野菜、バナナ、パッションフルーツ、キャッサバ、サトウキビ等。現在学校自体に特に問題はないが、今後の発展を考え、農業にかかる革新を希望している。具体的には農産物の品質向上、地域にあった特産品の開発等で、学校教育を通して地域の活性化					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 ・ 地域の特性を考慮し、日本の進んだ農業の紹介・指導(有機農業等) ・ 現地教師と共に教室内活動の補助、実習指導 ・ 現地に合った農産物及び農業技術の提案 ・ 農業にかかる地域コミュニティーへの可能な活動展開					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農業指導に必要な機材、学校設備、執務室、パソコン、井戸、水タンク、鶏舎					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 東北部事務所: 事務所長、男性、55歳 東北部事務所: 業務調整、学士、女性、35歳 学校長、女性、45歳 教員調整役、女性、43歳				6) 業務で使用する言語 ● <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学部) 理由: 高校での指導 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待					
概 況 域	気候( 熱帯 ) 気温( 29 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 17 年 7 月 15 日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 ( JL 404 - 05 - 1 - 01 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィジー	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 英 語 ] )			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	Vegetable growing			2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 教育	プログラム名: 職業訓練強化プログラム				
中・小分類: 農業一般	課題: 技術及び職業訓練教育の強化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ナンディ高校 (現地公用語) Nadi College					
	3) 配属先所在地 首都 ( スヴァ ) から 西 方向 190 Km ナンディ 主要都市 ( ナンディ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 国際空港のあるナンディに位置し、普通科 (Form3-7: 日本の中・高校生) 及び職業訓練コース (農業科、自動車整備科、観光接待科) を有する高等学校。普通科生徒数約 700 名、職業訓練コース生徒約 100 名。JICA ボランティアの受入れ実績はなし。同校農業科は教育省からパイロットスクールとして認定を受け、AusAID (豪州援助実施機関) より約 F\$22,000 (約 150 万円) の援助を受け水耕栽培用施設を購入、設置した。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は、職業訓練コースを普通科をドロップアウトした生徒の受入れといった消極的なものと捉えてはならず、専門的技術を身に付けて卒業させ、高等教育機関への進学あるいは関連企業への就職を目標に生徒を教育している。前述のとおり農業科は教育省からパイロットスクールとして認定を受け、3 コースの中でも特に力を入れて授業の充実を図っている。フィジー技術学院 (専門学校) のカリキュラム (ステージ I 及び II) をカバーしており、日本人ボランティアの派遣により更なるレベルの向上を図るべく今回の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 職業訓練コース農業科履修生徒への授業を担当する。理論・実習ともに期待されているが、特に実習面での期待が大きい。実習作物として、トマト、ナス、レタス、マメ類、パニラ、とうもろこし、さとうきび、ノニなどが挙げられる。 現在は、AusAID から援助を受けた水耕栽培施設を用いてレタスの栽培を試験的に行なっており、今後本格的な栽培へ移行することを希望しているため、水耕栽培に詳しいことが望まれている。 また、配属先は有機農業にも関心を持っており、これらのアドバイスができればなおよい。 なお、収穫物は主としてナンディの市場へ出荷されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型耕運機、基本農具 (じょうろ、スコップ、クワ、フォーク)、噴霧器、水耕栽培用施設、苗床 (遮光ネットハウス)					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 普通科農業科学 (Agriculture Science) 担当教諭 2 名 (20 歳代) 職業訓練コース農業科担当教諭 1 名 (30 歳代)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 3 年程度 理由: カウンターパートの経験を考慮					
概地域	気候 ( 熱帯海洋性 )	気温 ( 20-32 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 瀧下 良信

要請番号 ( JL 425 - 05 - 1 - 01 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ソロモン	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 英 語 ]) Vegetable growing			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育・人材育成		プログラム名: 基礎教育改善	
中・小分類: 中等教育		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resource Development				
	2) 配属先名 (日本語) ルアバツ中高校 (現地公用語) Ruavatu Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都( ホニアラ )から 東 方向 50 Km ガダルカナル州ルアバツ 主要都市( ホニアラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロモンのセカンダリースクールはForm1 からForm7まであり、Form1からForm3が日本の中学生、Form4から5までが高校生レベルとなる。Form6 とFrom7 の履修は大学進学のための条件となっている。配属先はガダルカナル島にある州立中高校で、今年からForm6クラスが新設された。生徒数600名(全14クラス)の全寮制で教師数は24名。協力隊はこれまで理数科教師と体育教師を各1名派遣している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソロモン諸島ではコミュニティ中学(Form1—Form3のみ)の新設、および国立・州立中高校のForm6・7増設が相次ぎ教師不足が深刻な問題となっている。家政や農業など特殊教科を教える教師はもともと数が少なく、配属先でも専門外の校長が唯一の農業教師として授業を行っている状態である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ Form1からForm 3の各2クラスに対する週6時限(3学年 x 2クラス x 週1時限)の農業授業 ・ Form4からForm 5の各3クラスに対する週3時限(選択科目であるため6クラスを3クラスに編成 x 週1時限)の農業授業 ・ 放課後や特別実習時間を利用しての野菜栽培指導。校内の実習用農地を使う。 授業は英語で行う。授業では、有機農法や野菜栽培についての指導が期待されている。隊員は農業学科の主任として、授業及び実習全般の責任を負うことになる。農場で作られる野菜は学内で消費される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2.5haの実習用農地。内乱中に農機具のほとんどは盗難または壊されたため、今年の予算でシャベルや鍬を購入する予定になっている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師数24名。現在農業の指導に携わっているのは校長のみで、隊員の赴任後指導はすべて隊員に任される。指導対象者は生徒のみである。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A ) ○ ピジン 語 (レベル: B ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 (農業系学部) 理由:				
概地域	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25 - 33 °C位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年3月8日

調査者名: 馬田 英樹

要請番号 ( JL 763 - 05 - 1 - 01 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度1次隊	年 月 から	SV/短期等
ウズベキスタン	(日本語) 野菜 (職種コード 105 ) (現地公用語[ ウズベク 語 ])			2	18年度2次隊		
		3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 社会セクターの再構築		プログラム名: 社会的弱者自立支援			
中・小分類: 農業一般		課題: 社会的弱者の自立					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省 (現地公用語) Ministry of Justice						
	2) 配属先名 (日本語) 女性経営者協会ピスケント支部 (現地公用語) Business Women Association (BWA) of Tashkent Region, Piskent Branch						
	3) 配属先所在地 首都( タシケント )から 南 方向 50 Km タシケント州ピスケント市 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タシケント州BWAは1997年4月NGO登録した女性起業家の協会。タシケント州内に21の支部、約600名の会員を有する。「クレジットユニオン」と呼ばれる小規模事業主による独自の信用(相互扶助)組合を組織し、組合員はこの組合を通して小規模融資を受けることができる。協会では個々の会員事業主に対しての経営相談業務の他、起業に必要な技術習得のためのトレーニング等を実施している。タシケント州BWAにはシニア海外ボランティア(中小企業経営)が活動中。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 女性経営者協会(BWA)では、女性の経営者や事業主のビジネスチャンスを広げるべく、融資支援や経営指導を行なっている。しかし、起業に係るサポートや経営のノウハウは提供できているものの、各地域の特色にあった技術指導(産業育成)はまだできていない。ピスケント地区周辺は農業が盛んな地域で、多くの女性農場経営者もBWAに登録しており、農産物の品質と生産性の向上を目指し、ボランティアを要請するに至った。政府の指導で農場面積の約9割は綿花と小麦の栽培が義務づけられているため、残りの1割で市場に出す野菜や果物を栽培している農家が多い。綿花と小麦以外の農産物では、ジャガイモ、トウモロコシ、落花生、トマト、なす、ピーマンなどがある。						
	2) 期待される具体的業務内容 BWAピスケント支部に登録している女性農場経営者の農場を巡回し、主に以下の活動を行う。 1. 現在栽培している農産物の栽培法へのアドバイスを行う。 2. 土質や気候にあった新しい野菜や果物の栽培を提案する。 3. 病虫害の実態を調査し、対応策についてアドバイスを行う。 4. 必要に応じて、支部に農場主を集めトレーニングを開催する。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支部長(女性、50歳代)とトレーナー(女性、40~60歳代)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ウズベク 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 実際の農場での栽培指導になるため						
概況	気候( 大陸性 ) 気温( -10~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 馬田 英樹

要請番号 ( JL 763 - 05 - 1 - 03 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウズベキスタン	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度1次隊
	(現地公用語[ ウズベク 語 ])			2	SV/短期等 18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 社会セクターの再構築		プログラム名: 教育改革	
中・小分類: 農業一般		課題: 教育改革			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 中高等専門教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Secondary Specialized Education				
	2) 配属先名 (日本語) タシケント農業カレッジ (現地公用語) Tashkent Agro Commercial Professional College				
	3) 配属先所在地 首都( タシケント )から 方向 Km タシケント州タシケント市 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.6時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2005年で創立80周年を迎える職業訓練校。3年制で、農業機械、農業経営、病虫害予防、食品加工、会計、融資など全部で12コースが設置されている。生徒は約1100人、教師は約80名。ADBからの援助による農業機械の実習装置や韓国から援助によるコンピュータールーム(PC12台×2部屋)などがある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウズベキスタンの農業は、ソ連邦時代から続くモノカルチャー経済の影響から、農産物は綿花と小麦に大きく偏っており、多様性に乏しい。したがって、農業カレッジのカリキュラムにも多様な農産物の栽培方法を教えるクラスがない。そこで、実際の栽培技術を実習として指導できるボランティアを要請することとなった。特にビニールハウスでの野菜栽培に関する知識と技術を求めている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ビニールハウスによる野菜栽培を中心に、栽培実習の授業を担当する。 2. 現地の気候にあった野菜や果物を提案し、可能な範囲で、実際にその栽培方法を紹介する。 3. 必要に応じて、現地教師の座学にも参加し、技術的な助言を行う。 4. 学生たちは日本に対する興味が非常に強いため、日本語の教授や日本文化の紹介などを求められるだろう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、経済学博士、50歳代)を含め約80名の教師 生徒たちは大体17~20歳くらいの男女			6) 業務で使用する言語 ● ウズベク 語 (レベル: B ) ○ 英語 語 (レベル: B ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 実習を担当することになるため ・ 大卒 理由: 学校で授業を担当するには大卒の資格が必要				
概地域	気候( 大陸性 ) 気温( -10~40 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年6月16日

調査者名: 平井 聡

要請番号 ( JL 028 - 05 - 1 - 02 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ラオス	(日本語) 果樹 (職種コード 106 )	○新規 ●交替 4代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ ラオ 語 ]) Fruit Growing		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業開発の改善	
プログラム名: 食料安全保障			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry		
	2) 配属先名 (日本語) ナーケー農業学校 (現地公用語) Nakae Agriculture Training School in Savannakhet Province		
	3) 配属先所在地 首都( ビエンチャン市 )から 南東方向 500Km サバナケット県カンタブリー市 主要都市( サバナケット県カンタブリー市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年に開校した農業学校。約100名の高卒者を対象に果樹・野菜・きのこの栽培指導および畜産・水産の技術指導を行っている。現在は1年制であるが、今年10月より3年制となり短期大学レベルに移行することが決まっている。2年次には農家での実習もカリキュラムに含まれている。また、今年5月からは農民や農林局職員を対象にした園芸科・畜産科・灌漑課を兼ね備えた1.5年制コース(約50名)も開始された。同配属先には協力隊員以外に外国の援助は入っていない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで同配属先では3代にわたり協力隊員が活動しており、着実に成果をあげている。しかし、果樹栽培には時間が掛かることもあり、その知識の定着や栽培技術指導において継続した協力が必要である。また、2005年10月には短期大学レベルに移行するため、さらなる授業内容の充実およびその指導力強化が求められている。ラオス人教員に対して熱帯果樹栽培に係る指導・協力をを行うことになるが、実際に生徒への指導をラオス人教員とともに行うこともある。また、果樹栽培に関するテキスト作成に係る協力や日本での果樹栽培技術の紹介も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・熱帯果樹栽培(マンゴー・パパイヤ・ドラゴンフルーツ・バナナ・ライム・サボジラ・リュウガンの7種)に係る指導・協力 ・各種苗木栽培に係る指導・協力および生産 ・農村を巡回しながらの1.5年制コースに参加した農民へのフォロー ・テキスト作成に係る協力 ・栽培技術(剪定、接木等)の紹介および実践指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 苗床、草刈機、リヤカー等 畜産水産関係では牛・豚・鶏を保有し、養殖池も4つ保有している。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性・58歳) 副校長(男性2名・40歳代) 教職員は25歳~40歳代の常勤18名(協力隊員含む)と臨時14名を合わせた32名(男性・26名、女性・6名)。臨時講師には農林局職員10名が含まれている。		6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導を行うため。 ・ 農学部卒又は大学校卒 理由: 現職教員を指導するため。		
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 ( JL 040 - 05 - 1 - 11 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ネパール	(日本語) 果樹 (職種コード 106 )	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年
	(現地公用語[ネパール語 語])	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年
	Fruit Growing	<input type="radio"/> 3代自	<input type="radio"/> ヶ月
派遣希望時期			
		JOCV	SV/短期等
		1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊	
		3 年度次隊	
大分類: 農林水産	分野: 農業生産および所得向上による生活	プログラム名: 農業収入向上プロジェクト	
中・小分類: 農業一般	課題: 農業収入の向上		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives		
	2) 配属先名 (日本語) キルティプール園芸センター (現地公用語) Kirtipur Horticulture Center		
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から南西方向 6 Km カトマンズ郡キルティプール市 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カンキツ及び温帯落葉果樹に係る試験研究、一般配布用の苗生産、農家・普及員の実施研修を行っている機関。当センターには1999年まで12年間にわたってJICAのプロジェクト方式技術協力が行われ、現在は、		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カトマンズ盆地内3郡にて5年計画で実施中のボランティアプロジェクト「園芸普及計画」も3年余を経過し順調に進展している。現在、7名体制で実施されており、野菜隊員4名がプロジェクト実施エリアに常駐し、果樹、食品加工、村落開発普及員の各1名は上記園芸センター付となり、各エリアを巡回し必要な技術的アドバイスをを行いながら、温帯果樹(カキ・ナシ)の栽培と普及、間作野菜栽培の普及、社会的弱者を配慮した生産グループの組織化を実現するための活動に取り組んでいる。本要請の果樹隊員は、プロジェクトが普及を進める温帯果樹の栽培技術全般に関して、他の隊員のアドバイザーとなることが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアプロジェクト「園芸普及計画」の一員として、他のプロジェクトメンバー、ネパール人同僚スタッフと協力し、地域の温帯果樹を初めて栽培する小規模農民グループを対象に、以下の活動を行う。 (1) 高付加価値温帯果樹(日本の甘カキ、ナシ、キウイ等)の栽培推奨・栽培指導等の普及活動。 (2) 果樹の植え付け方法の指導から始まり、肥培管理、病害虫防除、整枝・剪定、収穫に至るまでの基礎的な栽培技術の助言。 (3) 農民グループ組織化を支援するための活動。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし 農作業・農業指導に必要な基本的な農具・用具はそろっている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属予定のトゥケル支所には普及員1名と普及員補1名勤務。いずれも40歳代。日本人ボランティアや専門家と働いた経験が長い。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ネパール 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒以上 (農業) 理由: ・ 温帯果樹の病害虫防除 理由: ・ 整枝・剪定の経験 理由:		
概況	気候( 温帯 ) 気温( 0-35 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年3月13日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号( JL 243 - 05 - 0 - 21 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	(日本語) 果樹 (職種コード 106)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英語 ])			1	18年度1次隊	年 月 日から
	fruit growing			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名: 食糧生産向上				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security					
	2) 配属先名 (日本語) チタラ農業試験場 (現地公用語) Chitala Agricultural Research Station					
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 東 方向 70 Km チタラ 主要都市( サリマ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国11ヶ所に農業試験場を設置し、それぞれの環境に合った作物の栽培技術に関する研究や対象地域に普及と素材の開発に努めている。チタラ農業試験場は高温少湿を生かしマンゴー、柑橘類などの熱帯果樹の栽培に力を入れようとしている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)場内においてマンゴー、柑橘類等の熱帯果樹栽培に関する技術指導が求められる。また、現在チテゼ農業試験場(首都リロングウェ近郊)にJICAの専門家(熱帯果樹育苗技術普及)が派遣されており、同専門家と連携を取りながら、熱帯、亜熱帯果樹の接木ならびに苗木生産を中心とした育苗技術の普及に関する協力も求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・マンゴー、柑橘類等の熱帯果樹の苗木生産と育苗技術の普及 ・播種、接木、整枝剪定に至るまでの一般的な栽培技術普及 ・対象地域の農民に対する栽培技術の普及 ・JICA専門家との連携協力による熱帯、亜熱帯果樹の接木、苗木生産をはじめとする育苗技術の普及					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル テクニカルオフィサー(果樹分野)1名: マラウイ国内のカレッジで農業を専攻した技術者を配置予定			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: ) <input type="radio"/> チチエワ語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 技術指導に必要なため ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導実施のため					
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年3月28日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号( JL 243 - 05 - 0 - 22 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 果樹 (職種コード 106 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	fruit growing		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野:	
中・小分類:		課題:	
		プログラム名: 食糧生産向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security		
	2) 配属先名 (日本語) ブンブエ農業試験場 (現地公用語) Bvumbwe Agricultural Research Station		
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南 方向 350Km ブンブエ 主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国11ヶ所に農業試験場を設置し、それぞれの環境に合った作物の栽培技術に関する研究や対象地域に普及する素材の開発に努めている。ブンブエ農業試験場は標高と気候の高さを生かし、マンゴー、柑橘類、グアバ、パナナ、マカダミアナッツなどの熱帯果樹が試験栽培されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)場内においてマンゴー、柑橘類、グアバ等の熱帯果樹栽培に関する技術指導が求められる。また、現在チチエ農業試験場(首都リロングウェ近郊)にJICAの専門家(熱帯果樹育苗技術普及)が派遣されており、同専門家と連携を取りながら、熱帯、亜熱帯果樹の接木ならびに苗木生産を中心とした育苗技術の普及に関する協力も求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・マンゴー、シトラス、グアバ等の熱帯果樹の苗木生産 ・播種、接木、整枝剪定に至るまでの一般的な栽培技術普及 ・対象地域の農民に対する栽培技術の普及 ・JICA専門家との連携協力による熱帯、亜熱帯果樹の接木、苗木生産をはじめとする育苗技術の普及		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験圃場		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル シニアテクニカルオフィサー(果樹分野)3名: マラウイ国内のカレッジで農業を専攻しており、年齢は20歳代~40歳代で技術レベルは比較的高い。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チチエワ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 技術指導に必要なため ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導実施のため		
概地域	気候( サバナ ) 気温( 10~30 ℃位 )	電気( □安定 ☒不安定 □なし )	水道( □安定 ☒不安定 □なし )
	電話( □インターネット可 □通話可 ☒不良 □なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 ( JL 310 - 05 - 1 - 51 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 果樹 (職種コード 106)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Fruticultura			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム				
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) サンタクルス県インフラ局 (現地公用語) Direccion de Infraestructura, Prefectura de Santa Cruz					
	3) 配属先所在地 首都( ラパス市 )から 東 方向 800Km サンタクルス県サンタクルス市 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県インフラ局では、現在、直接県内の地下水開発分野の取り組みを行っている。当該分野での技術的な上位機関は公共事業省基礎サービス次官室であり、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。県地下水開発向けの年間予算(2005年)は、US\$624,101。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998～2002年の5年間で県内に149本の井戸掘削を行ったが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の93%であった。同県では比較的井戸掘削と施設建設が連動して行われているといえるが、持続的な水利用をより促進するため、わが国は主にソフト面での協力を行ってきた。しかし、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落では特に柑橘類を中心とした果樹の栽培に携わる村落も多く、現在の生産技術・栽培技術を向上することで持続的な水利用を実現することを目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 -サンタクルス県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言  上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サンタクルス県インフラ局の地下水開発担当職員は50名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 当該分野の専門知識が求められるため					
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 28 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				





平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年1月10日

調査者名: バルセ 由美

要請番号( JL 046 - 05 - 0 - 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 組織培養 (職種コード 107 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) tissue culture		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類:		分野: 格差の是正(貧困緩和と地域格差の是正)	
中・小分類:		課題: 農業・農産開発	
		プログラム名: 農水産業の生産性向上	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府 (現地公用語) Office of President		
	2) 配属先名 (日本語) ラグナ工業技術大学 (現地公用語) Laguna State Polytechnic College		
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 南東方向 42 Km ラグナ州シニロアン 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大は、7つのキャンパスに12871名の学生を擁する技術大学である。キャンパスによって各々自動車、電気/電子、農林水産、IT等のコースが設置されている。隊員が派遣されるメインキャンパスには3361名の学生と、72名の教員(うち農業系教員は33名)がいる。同配属先にJOCV2名(コンピュータ技術・養殖)		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では、約2年前に組織培養用ラボ施設および関連資機材を導入したが、組織培養を専門に扱える教員がおらず、また培養過程で生じる汚染問題に対処できず、苦慮している。これらの理由から、今後、同施設を有効活用し、農学部学生への教育と近隣農村への農業普及を積極的に行っていくためにも、組織培養に関する十分な知識と技術を持った隊員の協力が望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) 病気に強い苗の生産 2) 培養過程で生じる汚染問題の解消 3) ラグナ州内の地方自治体と協力してバナナ等の植樹に関する技術指導を近隣農民に施す 4) 現状のラボラトリーの運営管理業務を向上させる 5) 組織培養に関するリサーチ 6) 学生に対する授業補佐 上記に関し、スタッフの技術向上に協力する。また、対象作物はバナナ、熱帯果樹(ランソネス等)、花卉(ラン等)である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 組織培養室、電気圧力釜2台、ピーカー/フラスコ、培養ビン(2000個)、冷蔵庫1台、分析秤		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授 教員経験28年 50代 教師 教員経験9年 40代 基礎理論は理解していると思われるが、実際の培養経験は3週間程度の短期研修のみ。レベルは決して高くない。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ タガログ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 要請内容から見て農学系の経験は不可欠 ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34℃ °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年8月30日

調査者名: 泉水 弘子

要請番号 ( JL 055 - 05 - 1 - 19 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	(日本語) 病虫害 (職種コード 115 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	JOCV		
	(現地公用語 [ タイ 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省農業普及局 (現地公用語) Department of Agricultural Extension, Ministry of Agricultural and Cooperative					
	2) 配属先名 (日本語) メーリン郡事務所 (現地公用語) Mae Rim District Agricultural Extension Office					
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km チェンマイ県 主要都市 ( チェンマイ ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業普及局は、全国6か所に地域事務所があり、北部タイは、17県を管轄している。同郡事務所は、チェンマイ県にある24の郡事務所の一つである。地域の農業振興を主目的として、地域農民を対象とした農業技術指導の他、婦人、青年等のグループ活動指導・支援、家内産業育成指導・支援等を行う。本事務所は1979年に設置され、81村、住民 79,495名が対象。職員数20名、03年予算約88万バーツ。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今秋、チェンマイ大学と農業普及局を実施機関として、北部タイにおける農業適正使用に係る研究及びIT等を用いた普及に係るJICAの技術協力プロジェクトが開始される予定。プロジェクトでは、研究対象となるキャベツ・バラ・シトラスを栽培するモデル農家を選定し、モデル農家における適正農業使用の研究成果を他の農家にも普及していくことを目的としている。しかし、モデル農家及びその他の農家における土壌肥料や農薬使用法、病虫害に係る基本的認識が欠けているため、これらの指導に隊員が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 主にキャベツ栽培農家を中心に農業適正使用法、土壌肥料、病虫害の同定等に関する指導を行う。 なお、チェンマイ大学における農業適正使用に係る研究及びITを用いた普及に係る技術協力プロジェクトに必要な情報をモデル農家で収集し、大学側に提供する。また、プロジェクトチームにおける研究成果をモデル農家に普及することが求められている。野菜等農作物の栽培管理経験、更に土壌肥料に関する基本的知識を有することが望ましい。 隊員自身に高い技術力は求めないが、地域社会に根ざした協力活動を行い、プロジェクトチームにも積極的に連携した協力のできる、協調性のある隊員が求められている。 有機農法の知識があれば、なお良い。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows)、事務所備品等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員、女性、40歳代		6) 業務で使用する言語 ● タイ 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 大卒はタイ側の絶対条件。 ・ 実務経験 2年 理由: 農業普及員、農民に実地で技術指導を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概況	気候 ( 亜熱帯性 ) 気温 ( 15~35 °C位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 堂木 護

要請番号 ( JL 358 - 05 - 1 - 02 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ニカラグア	(日本語) 病虫害 (職種コード 115 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ])		
	Control de Enfermedades y Plagas		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 農畜産物の生産性向上	
プログラム名: 持続的農業生産技術支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministerio de Relaciones Exteriores		
	2) 配属先名 (日本語) NGO アプレニック (現地公用語) Asociación de Productores Ecológicos de Nicaragua		
	3) 配属先所在地 首都( マナグア )から 北西方向 90 Km レオン県レオン市 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) レオン、チナンデガ県の小規模農家の生活向上と、環境保護と農業生産を両立させる技術の普及を目的としたNGO組織である。年間予算は約37,600ドル。NGOスタッフは6名で、165人の農業従事者を対象としている。活動としては小規模融資事業、技術普及活動を行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「ニ」国では80年代末まで大規模な綿花栽培が行われ、農業、化学肥料に大きく依存した農法を取ってきた、そのため肥沃な表土が流失し、残留農薬による環境汚染が進んでいる。持続可能な低投入型農業の技術へのニーズが高くある。国立自治大学レオン校に対し、これまで「病虫害の統合防除」の技術支援をJICAとして支援を行ってきた。同配属先はその技術支援を間接的に受けてきたNGOである。同配属先は小さな組織であるため、人材不足もあり、地域の害虫の同定、予防活動を充実させていくために協力隊員の要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先がプロジェクトとして活動している地域に生息する、益虫、害虫の同定作業。 2. 同定作業と平行して、それら昆虫の標本作りを作り、標本を展示していく。 3. 最終的には、同定された害虫への対策を、農業従事者にわかりやすく書いたマニュアルを作成する。  同地域での主要生産物: ゴマ、大豆、トウモロコシ、キャッサバ、ソルゴー 勤務時間: 8:00~12:00、2:00~5:00、イベント開催などのため例外的に土曜日の出勤もあり。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カメラ、コンピュータ、プリンター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表責任者1名、責任者助手1名、会計責任者1名、運転手1名、警備員1名 隊員は次の2名の同僚とともに活動する。 男性 40歳代(大卒農学系植物学、19年の実務経験) 女性 20歳代(大卒農学系林学科、6年の実務経験)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(応用昆虫学) 理由:		
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 32 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号 ( JL 046 - 05 - 1 - 04 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英 語 ]) Soil and fertiliser			1	18年度 1 次隊
				2	18年度 2 次隊
			3	18年度 3 次隊	年 月 から
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:			
中・小分類: 農業一般	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture				
	2) 配属先名 (日本語) 第7地域土壌検査室 (現地公用語) Regional Soils Laboratory				
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 南東方向 600Km セブ市 主要都市( セブ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同施設は主に第7地域及び一部地域外の土壌検査を行っている。検査は水田(Bohol)、トウモロコシ(Bohol, Negros Oriental, Cebu, Siquijor)を中心に行っている。2005年の同検査室の事業予算は、米=約35万2千円(176,000ペソ)、トウモロコシ=約18万円(90,000)ペソである。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、同検査室では第7地域を中心に土壌の各種分析を行っているが、分析結果のフィードバックが十分にされていない。同検査室に配属される隊員は、土壌サンプルの分析結果から、作物の選定、施肥設計について助言を行うと共に、選定した作物・施肥設計に基づく栽培比較試験をデモ的に行う等、検査業務のフィードバックとしての農業従事者への普及活動を行う。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・分析結果からの作物選定に関する助言 ・分析結果からの施肥設計に関する助言 ・分析結果から導かれる作物選定・施肥設計に基づくデモ栽培/栽培試験 ・分析方法の改善のための助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フォトメーター、ECメーターPHメーター、電子天秤、湿度分析器、顕微鏡、しんとう機、遠心分離機、ホットプレート、スターラー、オートクレーブ、オートスチール、オープン他				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長 女性 50代 農業技師 3名 30代~50代		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: B ) ○ セブアノ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (土壌系) 理由: 土壌の専門知識が求められるため				
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号 ( JL 322 - 05 - 1 - 07 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
コスタリカ	(日本語) 土壤肥料 (職種コード 116)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 西 語 ])			2	18年度2次隊
	Suelos y Fertilizantes			3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 環境保全		プログラム名: 環境保全型農業の普及	
中・小分類: 農業一般		課題: 環境保全技術の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) コスタリカ大学 (現地公用語) Universidad de COSTA RICA(UCR)				
	2) 配属先名 (日本語) 農業調査センター (現地公用語) Universidad de COSTA RICA Centro de Investigaciones Agronómicas(CIA)				
	3) 配属先所在地 首都( サンホセ )から 方向 Km サンホセ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスタリカ大学には31,618名の学生(中等教育過程・学位・マスター・ドクター過程を含む)が所属しており、学生は科学・美術・人文学など様々な分野を学んでいる。また、5つの副学長(研究・教育・社会活動、経営管理、学生活動)の元において高いレベルでの教育と研究の促進を目標としている。年度予算はコスタリカ大学で約1億3000万ドル、農業調査センターでは約2千万ドルである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 30年以上前より中南米において、生産を増大させるために識別できない人工的な農業を多く利用したため、様々な被害が残っている。コスタリカも例外ではなく、これらの汚染は神経系・腎臓・肝臓・肺・皮膚・目などに人的被害をもたらし、癌・先天性異常児・心臓病なども併発している。加えて、環境面での被害として南部では50,000ヘクタールの土地が使えない状態である。現在、ウエタルノルテなどの北部ではパインやかんきつ類・米などを栽培しているが、生態保護区のカニョネグロ地域では被害の可能性がみられることにより今後、ボランティアによる調査が要望された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①カニョネグロ地域にてサンプルを収集するための場所の選定、サンプル採集(土壌、水源、プランター)をC/Pと共にこなす。 ②サンプルに含まれる微生物、細菌の検査をC/Pと共にこなす。(残留農薬分析は他の機関に依頼) ③同地域の住民に血液検査を行い、農薬による人的被害を調査する。 ④汚染された土壌や水源の回復方法の提示を探すべく、それらの有効性を見出すためのテスト・研究を行う。またその回復方法がどのように環境や人体に影響を及ぼすかも重ねて提示する。 ⑤農薬を使うリスク、汚染地域の対応の仕方(どのように人体や環境を守るか)、有機栽培の奨励などについてのワークショップを開催する。さらにマニュアル本の作成を行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究機材・HPLC (Shimadzu SPD10AV/LC10AD)・コンピュータ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 30歳代/男性/化学者/コスタリカ大学化学科卒 同僚 60歳代/男性/化学者/Iowa State University(USA)卒 修士号取得 同僚 40歳代/女性/化学者/コスタリカ大学化学科卒 同僚 40歳代/男性/化学者/コスタリカ大学化学卒		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学・化学) 理由: 配属先のレベルが高いため ・ 生物学系) 理由: ・ 土壤汚染の調査経験 理由: 活動に必須				
概況	気候( 熱帯高原性 ) 気温( 24 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年6月18日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 ( JL 331 - 05 - 1 - 07 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 西 語 ]) Suelos y Fertilizantes			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 貧困対策	プログラム名: 農業資源有効活用促進プログラム				
中・小分類: 農業一般	課題: 農業資源の保全および有効活用					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de agricultura y ganadería					
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ・タイタ・バイオ組合 (現地公用語) Corporación Bio Taita Chimborazo					
	3) 配属先所在地 首都( キト )から 南方向 200Km チンボラソ県リオバンバ市 主要都市( キト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チンボラソ県リオバンバ市に位置するインディヘナの農業組合。有機農法によりキヌア、アマランサス(いずれも高地特有作物)、小麦、大麦、芋、ヒカマ、マシュア(いずれも芋の一種)などを栽培している。特にキヌアについては米国、ヨーロッパに輸出している。年間予算はUS\$8,000。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同農業組合では有機農法によるキヌア、アマランサス、小麦、大麦、芋、ヒカマ、マシュアなどが栽培されている。現在、主要作物はキヌアであり、米国、ヨーロッパへの輸出も行っている。これらの作物を栽培するに当たり、有機肥料を使用し、輪作を行いながら栽培をしているが、収穫量が思うように伸びない状況にある。そこで、有機肥料栽培に関する知識を深め、土壌を改善することにより収穫量増加につなげたいという目的から協力隊要請につながった。また、コミュニティの各リーダーに土壌保全の知識、有機肥料の作り方を広め、各コミュニティの生活を改善が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である組合を拠点に以下の業務に取り組む。 1. 農業組合に対し土壌保全・有機肥料に関する知識を提供し、収穫量の向上につなげる 2. 土壌保全、有機肥料に関する知識をコミュニティリーダーを通じてコミュニティの生活向上につなげる。 2. キヌア栽培において、組合のメンバーと共に質と収穫量の向上に取り組む。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡易農具: 鋏、鋤 農業組合事務所: 机、電話、パソコン、インターネット					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業組合スタッフ 15名 同地域の農民男性1565名 女性1138名		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学部) 理由: 土壌・肥料に関する専門知識が求められている為					
概地域況	気候( ) 気温( °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 横島賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05 - 0 - 02 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
グアテマラ	(日本語) 土壤肥料 (職種コード 116 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ 西 語 ]) Suelos y Fertilizantes			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 農業	プログラム名:				
中・小分類:	課題: 農業・水産業技術者の育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立サンカルロス大学 (現地公用語) Universidad de San Carlos, Centro Universitario de Occidente					
	2) 配属先名 (日本語) ケツアルテナンゴ校 (現地公用語) Ciencia y Tecnologia Carrera de Agronomia					
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 西 方向 230Km ケツアルテナンゴ県ケツアルテナンゴ 主要都市(ケツアルテナンゴ)までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に分校を持つグアテマラ唯一の国立大学で、同国における人材育成・学問の中心となっている。 予算は全校合わせて約3億円である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国立大学農学部では持続可能な農業、研究のプロジェクトを隊員と協力して計画している。その計画の一環として有機農業普及プロジェクトを実施している。現在、グアテマラ国内で有機農業が普及している地域は富裕層が持っている大規模農園が主であり、一般農村で有機農法が行われている地域は少ない。また定期的に有機農法を指導している大学もない。しかし持続可能な農業を考える上で有機農業は不可欠である。よって大学内は勿論、省庁、NGO、農協、そして他大学と連携してこの計画を進めていくための隊員が必要となり本申請にいたった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・大学の学生の研究・論文執筆・学会参加などに係るアドバイス ・有機農業のモデル農家選定及び周辺農家への有機農法に係る講習会の実施と普及活動 ・堆肥、ボカシ肥、木炭と木酢液の作成と使用方法に係る指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小規模圃場(校内)、大規模圃場(校舎から約3Km)、実験室3室、実験器具(滅菌器、試薬、ガラス器具、顕微鏡など) 作業部屋、パソコン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授及び非常勤講師: 博士過程卒1名、修士課程卒8名、その他学士卒。年齢は38歳で、知識及び技術力はまちまち。秘書1名		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候( 亜熱帯性高地 ) 気温( 10~25℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年8月29日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号 ( JL 361 - 05 - 1 - 10 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パナマ	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ])		
	Suelos y Fertilizantes		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 地方貧困の削減	
中・小分類:		課題: 地方貧困層の能力向上	
		プログラム名: 地方農漁村開発プログラム	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Institute Panameno Autonoma Cooperativo(IPACOOOP)		
	2) 配属先名 (日本語) エル・プログレソ協同組合 (現地公用語) Cooperativa de Servicio Multiples El Progreso,R.L		
	3) 配属先所在地 首都( パナマ )から 北西方向 60 Km パナマ県ジャーノベルデ 主要都市( チョレラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合庁は国内各地区の協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務)している。同庁2004年度年間予算は3百15万ドル(3億4千50万円)		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協同組合がある地域はパイナップルの一大生産地である。大規模生産を行っている企業の中で、個人農家の生産者を対象にこの組合が設立された。パイナップルのみの生産を行っているため、土地の疲弊がひどく、年々、収穫量が落ちてきている。このため早急な土壌分析を行い、これを基に対策をとる必要があるが、その知識を持った人材がいない。また、土地の疲弊のもうひとつの原因である、化学肥料の大量使用に変わる有機肥料による持続的農業運営の導入も検討されているが、この知識をもった人材もいない状況である。		
	2) 期待される具体的業務内容 土壌分析は国内関連研究機関が実施しているため、隊員には以下の協力が求められている。 ・この分析結果を基にした適当な有機肥料の作成 ・作成された有機肥料の適切な使用法		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡素な農機具、事務機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル パナマ県の農業分野のコーディネーター 協同組員 34歳 大卒		6) 業務で使用する言語 ○ スペイン語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学関係) 理由: 指導、助言をおこなうために基礎的な知識が必要 ・ 基礎的な土壌の知識 理由: 土壌分析結果を理解するため		
概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 20~30 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年12月8日

調査者名: 池田博司

要請番号 ( JL 364 - 05 - 0 - 03 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 西 語 ])			SV/短期等
	Suelos y Fertilizantes			1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類:	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上		プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援、 大土地所有者・日系農協等大農協との連携を促した小農の	
中・小分類:	課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia			
	2) 配属先名 (日本語) コンセプション農業学校 (現地公用語) Escuela Agrícola de Concepcion			
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から北方向 417Km コンセプション県コンセプション市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コンセプション農業学校は、農業技術者の育成を目的として1938年に創立された全寮制男子校である。総敷地面積は300haで、年齢15歳以上の生徒約115名に対し、教員10名、技師11名、非常勤10名の職員31名体制で学校を運営している。主に、農業一般、畜産、農業機械分野の授業を実施しており、実習時間も十分に設けられている。予算は、農牧省教育局が管理しており、そのほとんどが人件費に充当されている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学校は、前任者を含め隊員2代の継続した派遣により、当国北部地方で数少ない土壌分析機関となりつつある。前任者は、当校卒業生であるカウンターパートに土壌分析技術の習得に係る支援を行ったが、分析の全過程を単独で遂行するレベルには至っていないこと、及び配属先の強い要望もあり後任隊員の派遣が要請された。また、後任となる隊員は技術協力プロジェクト「パラグアイ農業総合試験場(CETAPAR)」が実施している国内の統一的な土壌分析法の確立を目的とした協議会に参加することにより、同校の土壌分析分野の更なるレベルアップに寄与することが期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 農家から月に15件程度の土壌分析依頼があり、pH、有機物(ウォークリー・ブラック法)、リン(トウルオーグ法)、カリウム、カルシウム・マグネシウム・アルミニウム(滴定法)などの分析を同僚職員とともに実施し、基本的な土壌分析診断書及び処方箋を作成し、土壌改良手法を指導する。最終学年(約40名)の生徒に対して週2回の土壌分析に関する実習授業を同僚教員とともに担当する。また、近隣の小規模農家5戸を対象に生産性向上に資する適正な肥料・堆肥施用方法及び土壌管理などについての巡回指導を実施する。基本的な活動時間は、午前は7:00から11:00まで、午後は13:00から17:00までであり、分析作業の都合により活動時間の延長もある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 土壌分析室(面積約70m <sup>2</sup> )、吸光分析器、乾燥機、秤量器、攪拌機、pHメーター、ウォーターバス、遠心分離機、分析用器具(フラスコ、ピーカー、メスシリンダー、ピペット、試験管)、土壌分析用試薬。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先教員: 30~40歳代の教諭10名。 同僚職員: 22歳の同学校卒業生である助手1名。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 全寮制男子校であるため。 ・ 大卒(農学系) 理由: 土壌分析技術指導が求められるため。			
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 0~40 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年8月23日

調査者名: 一柳直仁

要請番号( JL 379 - 05- 1 - 26 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Suelos y Fertilizantes			2	18年度3次隊	
	3	年度次隊				
大分類: 農林水産		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 農業一般		課題: BHNの充足				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・土地省 (現地公用語) Ministerio de Agricurtura y Tiera					
	2) 配属先名 (日本語) 村落開発事業団ティモテ (現地公用語) Oficina de Timotes de CIARA					
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 方向 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CIARAは38年の歴史を持ち、ベネズエラ全国で村落の農業を中心に地域の人々の知識と技術の向上を目的に活動する村落農業開発事業団。全州に事業所を持ち、更に各州の郡部に事務所があり、地方自治体と連携している。ティモテ支所ではティモテ市と連携し、2人の推進員がセミナー等を通して農業関連の人的開発にあたっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) メリダ州のこの地区はベネズエラで有数の野菜の生産地であり、農産品はベネズエラ全土に供給されている。現在野菜栽培に必要な肥料の多くは化学肥料であり、また、農業生産活動で生じる不要物の70%は有機肥料の材料である。有機肥料による有機栽培、環境破壊の抑制やゴミの処理にかかる費用の節減を実現したい。不要物の野菜ゴミ等を利用し、有機肥料として活用したいと考えており、指導を期待する。ティモテ市は全面的に協力する。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 有機肥料の作り方および有効な利用法の指導 2 農家への土壌改良指導および、有機農法の有用性の広報 技術の範囲 1 有機肥料の作り方知識および経験 2 野菜栽培の知識					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共同の執務室、パソコン、TV、ビデオ、プロジェクター、					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メリダ州事務所長: ヘスス ケニオネス 農業開発担当官: ゲラルド ロハス 普及員: ホルヘ オクタビオ ロンドン 建築家 38歳 普及員: ヘスス ラモン マルチネス				6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> スペイン 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 同僚は高学歴 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待					
概況	気候( 温帯 ) 気温( 24 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号( JL 251 - 05- 0- 03 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モザンビーク	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 農業	プログラム名: 地域農村開発プログラム				
中・小分類:	課題: 小規模農家の市場へのアクセス拡大					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural					
	2) 配属先名 (日本語) イニャンバネ州局 (現地公用語) Direcçao Provincial da Agricultura e Desenvolvimento Rural de Inhambane					
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東方向 465Km イニャンバネ州マシシ 主要都市( イニャンバネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD400万(約4億円)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イニャンバネ州は、美しい海岸線を持ち、南ア等からの観光客が多く訪れる地区もあるが、それ以外の地域は開発が遅れ、最も貧しい地域の一つと言われている。農業・農村開発省では、伝統的農法で暮らす地元住民の所得向上や生活改善、女性の企業起こしなどに積極的に取り組んでいる。しかし、普及員は、中級レベル(高卒)の人が多く、新しい技術の紹介や情報の提供が進んでいないことから、新しい視点に立って貧困対策に取り組み、零細農民の組合活動活性化や女性の企業起こしに協力できる隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 農業・農村開発省イニャンバネ州局では、国道1号線沿いのモルンベネ郡、ジャンガモ郡の農業生産拡大に力を入れており、女性農民の組織化に協力しているNGO団体などと連携し、所得向上、生活向上を目指している。 1. モルンベネ、ジャンガモ郡の灌漑地域の状況を調査し、排水路の整備や農地の区分けについて助言すると共に必要ならば補修工事などを実施する。 2. 小規模灌漑が可能な土地について助言し、農地の整備や灌漑施設の運用に協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員数名(高卒、20~40歳)  指導対象者: 農業普及員、農民				6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: )  *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 技術指導するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導に必要となる可能性があるため					
概 況 域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 18-34 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 下藤実調整員

要請番号 ( JL 251 - 05- 1- 01 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モザンビーク	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 2 次隊
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ])			2	18年度 3 次隊
	Hidraulicaagricola			3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業		プログラム名: 地域農村開発プログラム	
中・小分類: 農業土木		課題: 小規模灌漑の導入促進			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura				
	2) 配属先名 (日本語) ガザ州シプト郡事務所 (現地公用語) Direcção distrital de Agricultura de Chibuto				
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東方向 250Km ガザ州シプト 主要都市( シャイシャイ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シプト郡における農業、畜産、農村開発の指導、動植物の管理、環境保全などを行っている。職員数は、常勤・非常勤あわせて約70名。年間予算は、約36,000USドル(約396万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同事務所には、平成15年12月に前任者が派遣され、活動中である。ガザ州では、農業土木技師が州内に1名しかおらず、灌漑の知識を持った技師も少ないことから、2000年の大洪水に見舞われた農地や壊れた灌漑設備の補修が進んでいなかった。同隊員が担当した地域は、その指導により小規模灌漑を整備し農地の拡大を図り、WFP(世界食糧計画)との連携協力も行われ、農民組合などが積極的に働くようになった。このようなことから、同隊員は1年延長し、そのプロジェクト継続に後任の要請が出たものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 ガザ州シプト郡内の前任者のプロジェクトを補完するとともに旱魃が進んでいる地域の調査や小規模灌漑によるモデル圃場作りに協力する。 1. 適性技術による小規模灌漑の工事及びデモストレーションの実施。 2. 水田を利用した稲作の普及を目指して用排水路の補修や灌漑地の拡大を行う。 3. WFPとの連携協力による水路補修工事などのプロジェクトを企画立案する。 4. 旱魃の被害が進んでいる地域の専門的調査の実施。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、測量機材、工具類				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 30歳代(キューバ、日本にて研修経験あり) 指導対象者: 普及員、農民(組合員)男女			6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 普及員を指導する立場になるため ・ 実務経験 3 年 理由: 普及員を指導する立場になるため				
概 況 地 域	気候( 亜熱帯性気候 ) 気温( 20-40 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月2日

調査者名: 古市信吾

要請番号 ( JL 257 - 05 - 1 - 04 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ルワンダ	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[ 仏 語 ])			2	18年度2次隊
	Genie Rural			3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 地域(農村)開発	プログラム名:		
中・小分類: 農業土木		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業動物資源省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Animal Resources				
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ農業開発機構 (現地公用語) Rwanda Agricultural Development Agency				
	3) 配属先所在地 首都( キガリ市 )から 方向 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業動物資源省はルワンダ国の農業全体の開発政策を策定し、実施を促進する。その実施にあたりルワンダ農業開発機構という新しい機関が設立される予定。同省は県、郡への技術支援、ドナーとの調整も担当する。農業動物資源省全体の2005年予算は約2億2千万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業動物資源省は湿地帯開発で2020年までに66,000haの稲作作付けを目標にしている。 協力隊は将来的に機能するRADAに所属し、各稲作地帯で直接農民と接する郡及び県の農業担当者に対する技術指導、普及業務を行うことが期待されている。RADAの組織図によると支援、土壌及び水管理、種子生産、稲作開発、作物生産、病虫害予防、収穫後処理管理の7ユニットで構成される。 RADAは本省の農業開発政策を実施する機関として2005年12月までに内閣決定を受け、2006年早々に業務を開始する予定である。この機関は、本省との各ユニットと連携を維持しながら、現場への政策を推し進める。				
	2) 期待される具体的業務内容 県と郡の農業担当者への技術指導を下記の項目について行う。 1) 灌漑施設の維持管理 2) 水管理手法				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル RADA職員			6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: ) ○ 英 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: ・				
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成 16 年 6 月 15 日

調査者名: 藤木 明代

要請番号 ( JL 285 - 05 - 1 - 09 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジンバブエ	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 英 語 ])			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	Irrigation Engineering			2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類:	分野: 共同体地域及び再入植地域の農業振興		プログラム名: 農業生産性向上支援			
中・小分類:	課題: 農業生産性向上支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・地方開発省 (現地公用語) Min.of Agriculture and Rural Development					
	2) 配属先名 (日本語) エスゴジーニ農業大学 (現地公用語) Esigodini College of AgricultureNya					
	3) 配属先所在地 首都 (ハラレ) から 南西 方向 500Km エスゴジーニー 主要都市 (ブラワヨ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 全農場面積 (校舎含) 600 ha、学生約 200 人、講師 8 人、指導員 17 人、他スタッフ 43 人、家畜飼育、作物栽培、農業経営、農業工学の 4 部門からなる農業大学である。ルーラルエリアでの農業指導者の育成を目的とし、Diploma (短大程度) 取得 3 年制と Certification (高校程度) 取得 2 年制のコースがある。年間予算は約 1,300 万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業分野における指導者不足は、農業が主幹産業である任国において重大問題である。数年来の旱魃から、水 (地下水) 利用に関する知恵と技術が求められているが、灌漑に関する幅広い知識を持った人材が同校には居ないので隊員の要請に至った。 同校には農業機械の隊員が講師として活動した経緯がある。					
	2) 期待される具体的業務内容 農業工学部の Diploma 及び Certification 取得コースの生徒に灌漑に関する講義と実習を行う。現在、指導員によって行われている講義と実習は、理論が先行して実用性が乏しい。これを改善すると共に、敷地内にある灌漑施設の保守管理及び有効利用について、worker たちへの助言も求められている。大学は敷地内に灌漑施設の新設を考えており、低コストで効率の良い施設のデザインを隊員に期待している。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Mono Pumps, Sub miscible Pumps, Electric Motors, Sprinkler, Reservoir, Weld Equipment Compressor, Lathe,					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 講師 8 人 40~50 歳代 (内 JOCV 1 人 20 歳代)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *IV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 配属先受入条件 ・ 実務経験 3 年程度 理由: 配属先受入条件					
概地域	気候 ( 内陸性気候 )	気温 ( 5-35 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年5月2日

調査者名: 横島賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05 - 0 - 07 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
グアテマラ	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Ingenieria Agricola		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類:		分野: 農業	
中・小分類:		課題: 適正農業技術の開発	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧食糧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura Ganaderia y Alimentacion (MAGA)		
	2) 配属先名 (日本語) チマルテナンゴ県事務所 (現地公用語) Direccion de Departamental de MAGA en Chimaltenango		
	3) 配属先所在地 首都 (グアテマラシティ) から 西 方向 55 Km チマルテナンゴ市 主要都市 (グアテマラシティ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 農牧食糧省は、同国の基幹産業である農業の振興、生産性向上等を業務としており、チマルテナンゴ県事務所は先住民が多く居住し、かつプロックリーをはじめとする野菜の生産が活発な地域である。なお、同県事務所の予算はQ800,000程度である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の貧困緩和の農業分野に対する問題として貧困農村の開発は重要であり、この問題を解決するための我が国の協力として平成14年3月まで開発調査案件「中部高原地域貧困緩和持続的農村開発計画」が実施された。今般、この開発調査案件の成果をもとに農牧食糧省への成果普及に係る提案を行うべく隊員の協力が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 同地域に派遣されるシニア隊員及び野菜隊員と連携し、本隊員は下記業務を行う。 ・開発実証調査で行われた小規模灌漑事業をレビューし、対象地区を選定した上で、灌漑事業の支援を行う。 ・有効的な灌漑設備の規模や設置方法について助言を行う。 ・図面作成に係る指導や灌漑設備設置に係る工法のアドバイスをを行う。 ・課題解決に必要な措置を農牧食糧省あるいは自治体に提案する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 県事務所コーディネーター (40歳代男性1名)		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由		
概況	気候 ( 亜熱帯性高地 ) 気温 ( 10-25 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JVA ○ JV\_B ○ SVA ○ SV\_B )

記入日: 平成 17 年 8 月 23 日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05 - 1 - 27 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 西 語 ])		
	Ingenieria Agricola		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18 年度 1 次隊	
		2 18 年度 3 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 農林水産		分野: 社会セクター	
中・小分類: 農業土木		課題: BHN の充足	
		プログラム名: 人間開発支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・土地省 (現地公用語) Ministerio de Aguricultura y Tiera		
	2) 配属先名 (日本語) 村落開発事業団ピラル (現地公用語) Oficina de de Pilar CIARA		
	3) 配属先所在地 首都 ( カラカス ) から 北東 方向 550 Km ピラル村 主要都市 ( カルーパノ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) CIARA は 38 年の歴史を持ち、ベネズエラ 全国で村落の農業を中心に地域の人々の知識と技術の向上を目的に活動する村落農業開発事業団。全州に事業所を持ち、更に各州の郡部に事務所があり、地方自治体と連携している。ツナブイ支所では郡役場と連携し、1 人の推進員がセミナー等を通して農業関連の人的開発にあたっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地域は 1 年のうち 7 ヶ月間の雨季の間、大量の雨により土地が水に浸かってしまう。乾季の間に穀物、野菜の栽培をする が雨季には使うことができず、休耕地となる。この土地は肥沃であることから最大限利用したい。現地の農民は貧しく、また 各農民の土地がそれほど広くないため、資本と広大な土地が必要な放牧業は適当でない。このような状況で雨季に水に浸 かる土地を最大限利用するためのアイデアの提供とそれの実行を模索したい。		
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 水に浸かる土地の有効利用の具体的アイデアの提供 2 それの実験的実施および農民への指導 技術の範囲 1 水に浸かる土地の知識 2 雨季と乾季の差が激しい土地の知識		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共同の執務室、パソコン、テレビ、ビデオ、白板 必要であれば農業機械		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農業普及員: ホセ・オバンド 農業技術士 45 歳 組合員: ルイス・マヌエル・モレノ 60 歳 プロジェクト調整員: アドルフォ・ゴンザレス 35 歳 事務所職員: ロサ・ゴンザレス 35 歳		
6) 業務で使用する言語 ○ スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大学卒 理由: 同僚は高学歴 ・ 実務経験 1 年 理由: 即戦力を期待		
概況	気候 ( 熱帯 ) 気温 ( 29 °C 位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 中川公輝

要請番号( JL 052 - 05- 1- 01 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
スリランカ	(日本語) 農業機械 (職種コード 125 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[ 英 語 ])			派遣希望時期
	agricultural machinery			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名: 産業人材育成プログラム		
中・小分類: 農業機械	課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・土地・灌漑省 (現地公用語) Department of Agriculture, Min.of Agriculture, Livestock, Land and Irrigation			
	2) 配属先名 (日本語) 農業機械化訓練所 (現地公用語) The Farm Mechanization Training Center			
	3) 配属先所在地 首都( コロンボ )から 北 方向 230Km アマラダプラ 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農民対象に農業機械の使用法、維持管理について訓練する機関である。ドイツ政府の援助で1971年に設立。年間予算は約1500万円。2輪4輪の各種トラクター10数台、コンバイン数台、小型刈取機、草刈機、薬剤噴霧器、スプリンクラー設備を備える試験農園、トラクターの運転教習場、90人が宿泊できる寄宿舍を持ち、整備教習室、講義室等、整った設備を持つ訓練所である。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この訓練所では、設備も整いインストラクターや補助員も十分な人数が配置され、機材も新しくなり新しい技術が必要とされているが、インストラクターは高齢化が進み定年が近い人が多く、技術も古いものしか指導できなくなっている。そのため、新しい技術やアイデアを取り入れて指導してくれるボランティアが要請された。また、日本製の機材が多く、日本人の新しい技術、知識を加えての指導、新教官の育成が期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・訓練所において各種農業機械の構造、運転技術、維持管理、修理技術を農民や農業学校生に教える。また、現場に赴いて巡回指導も行う。 ・農業機械の新しい技術や機械化農法について教える。 ・様々なアイデアを新教官に伝え、人材育成に貢献する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2輪4輪の各種トラクター10数台(クボタが多い)、コンバイン数台、小型刈取機、草刈機、薬剤噴霧器、各種ポンプ、スプリンクラー設備を備える試験農園、トラクターの運転教習場、90人が宿泊できる寄宿舍、整備実習室、講義室			
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教官(男7人、インストラクター、40~50歳) 指導対象者: 訓練所では主に初心者、巡回指導では中級から上級までの農民。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> シンハラ 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒(農業系) 理由: 農業機械化に関連した広範な農業技術知識 ・ 農業機械修理経験3年 理由: 農業機械の構造、修理を指導するため			
概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 30 ℃位 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成 17 年 7 月 2 日

調査者名: 古市信吾

要請番号 ( JL 257 - 05 - 1 - 05 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ルワンダ	(日本語) 農業機械 (職種コード 125 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ 仏 語 ]) Machinisme Agricole			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
				2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 地域 (農村) 開発	プログラム名:				
中・小分類: 農業機械	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業動物資源省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Animal Resources					
	2) 配属先名 (日本語) 農村工学・土壌保全局 (現地公用語) Rural Engineering and Soil Conservation Unit					
	3) 配属先所在地 首都 ( キガリ市 ) から 方向 Km キガリ市 主要都市 ( ) までの交通手段及び所要時間 ( 約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) ルワンダ国の農業全体の開発政策を策定し、実施を促進する。その実施にあたってはルワンダ農業開発機構という新しい機関も設立される予定。同省は県、郡への技術支援、ドナーとの調整も担当する。 農業動物資源省全体の 2005 年予算は約 2 億 2 千万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業動物資源省は湿地帯開発で 2020 年までに 66,000ha の稲作作付けを目標にしている。稲作技術に関し、当ユニットでは小規模適正農業機械の導入をはかる予定であるが、技術・人材不足に悩んでいる。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 小規模農家に対する適正農機具の導入推進 2) 播種床準備作業の人力作業から動力作業への試み 3) 人力除草機の試作、圃場でのトライアル、農家への導入 4) 簡単な防除機、施肥機、脱穀機などの導入 5) 以上の各作業機について、簡素な農機具の発案と民間の試作場 (ワークショップ) を利用した試作と適用試験 6) 以上を通じた本省関係技術者への技術移転 7) 県、郡農業普及担当者に対する当該分野に関する研修の計画・実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフ (男性、他省勤務 10 年内 4 年 農業動物省、ウガンダ及びルワンダでの当該分野での従事期間 27 年) 同僚スタッフ (男性、当該分野 7 年の経験) その他 3 名 合計 5 名		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル: ) ○ 英 語 (レベル: ) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 3 年以上 理由: ・ 大型特殊免許 理由: 田圃でのトラクター操作 ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概 地 況 域	気候 ( 熱帯性気候 ) 気温 ( 15 - 35 °C 位)	電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 東 誠

要請番号 ( JL 046 - 05 - 0 - 09 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture					
	2) 配属先名 (日本語) 農業省セブ種畜改良センター (現地公用語) Department of Agriculture-Cebu Breeding Station					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km セブ州セブ市 主要都市( セブ市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省第7地域事務所の敷地内に位置し、家畜として山羊(約50頭)、鶏・家禽類(約500羽)、豚(7頭)を飼育し飼料用の草地の管理を行っている。優良山羊を地域の農家に貸し出す「山羊銀行」業務をはじめ同地域における家畜飼育の研究と農家への技術普及を行っている。年間事業予算は20万ペソ(1ペソ約2円)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農場の職員はすでに基本的な家畜飼育の技術があり、日常的な飼育業務を行っているが、山羊の優良種生産に関する研究や優良種の普及活動が十分に行えていない。一方、セブ地方は、山羊の飼育が盛んであり、小規模ではあるが、飼育頭数が多い地域である。しかし、ほとんどが在来種の山羊で、農家レベルでは育種と言った配慮はなされていない。このため一般農家の為の山羊交配に関する技術研究とその普及が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 山羊乳及び山羊肉による収入向上を図るため、山羊の種の改良研究、及びこれらの成果を普及するための勉強会の開催や農家巡回といった指導活動を行う。また、種畜改良研究施設としての土台作りとして、優良種の交配に関わる基本的なデータ収集作業が期待される。なお、現在までに、関連技術研究として同じ敷地内にある農業省第7地域飼料分析所に配属されている隊員が、山羊に関する飼料給餌に関する実験を立ち上げたが、研究初期段階である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家畜舎 7棟、大型ふ卵器、家畜用体重計、貯水槽、顕微鏡					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤8名(うち獣医師1名、研究技師1名、現場作業員6名)、非常勤2名(現場作業員)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ セブアノ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職員を指導・管理する事をふまえて条件とする ・ 小型自動二輪以上 理由: 調査及び巡回指導の必要性があるため					
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 25~33 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JVA ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 小川 久美子/引

要請番号 ( JL 046 - 05 - 0 - 10 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	○ 新規		● 2年		JOCV	
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	● 交替		○ 1年		SV/短期等	
	(現地公用語[ 英 語 ])	2 代目		○ ヶ月		18年度1次隊 18年度2次隊 18年度3次隊	
大分類:		分野:		プログラム名:			
中・小分類:		課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ラウニオン州政府 (現地公用語) Provincial Government of La Union						
	2) 配属先名 (日本語) ラウニオン州獣医事務所 (現地公用語) Office of Provincial Veterinarian La Union						
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ラウニオン州、サンフェルナント市 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バスで約 6 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内の家畜に係る衛生、疾病予防、繁殖など畜産全般にわたり行政から現場指導までの事業を実施している。人工授精だけで2003年、約77万ペソ(1ペソ約2円)の予算が組まれている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、州では人工授精を利用して、州内の水牛を長期的に改良していこうという動きがあるが、当国においてもまだ一般的な試みではないため、多くの課題が残されている。例えば、必要な育成記録のデータベースを構築することの重要性を対象農家に理解してもらうこと等、同試みに関する指導、啓発活動に対し、隊員の協力が必要となったため、要請が上がることとなった。						
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 州内での人工授精の普及。他の人工授精師らと協力して、農民への指導、実際の授精、直腸検査法による妊娠診断を実施。また、事務所所長らと協力して受精率の向上を目指す。(2) 育種改良に関し、各種記録のデータベース構築が必要となるため、個体記録の重要性、生産物の各種データの記録の重要性とその有意性を農家に指導する。(3) 農民への酪農の普及、酪農技術の向上、乳製品加工等の指導。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人工授精器具一式(大型、携帯用凍結精液保管タンク、人工授精注入器等)、コンピュータ、デジタル秤量計も導入予定。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医師(鶏臨床、食肉検査など20年、人工授精経験なし。州獣医事務所長。50代) 人工授精師(40代)				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ イロカノ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産関連分野) 理由: 指導に対し、関連分野での学業経験は必須。 ・ 家畜人工授精師 理由: 人工授精のアドバイスを求められているため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導が多く見込まれるため。						
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 22~34 °C位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JVA  JV\_B  SVA  SV\_B )

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 小川 久美子/引

要請番号 ( JL 046 - 05 - 0 - 11 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類:		分野:	
中・小分類:		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture		
	2) 配属先名 (日本語) 農業省コーディレラ地域事務所 (現地公用語) Department of Agriculture Regional Field Unit, Cordillera Administrative Region		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ベンゲット州バギオ市 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省のコーディレラ地域(マウンテンプロビンス、アブラ、アパヤオ、ベンゲット、イフガオ、カリंगाの6州)を管轄する地域事務所、畜産関連部門では、家畜全般に関する業務を行っており、検疫、疾病対策、繁殖プログラム普及などを域内の地方自治体に対し、実施、支援、監督している。同部の事業予算は約850万ペソ(1ペソ約2円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、約10年前に全国6ヶ所に相次いで設立された国立の酪農牧場の一つ。標高1400Mの高冷地であるが、当国随一の避暑地として乱開発が進み、家畜の適正飼養にも影響が及んでいる(例:牛の低栄養障害、繁殖機能障害等)。よって、隊員には飼養牛の栄養改善を繁殖の面から測定し、各自治体に普及できる体制作りと、国家プロジェクトUNAIP(全国統一人工授精プロジェクト)の一環として、域内地方自治体への人工授精技術のさらなる拡大を技術面からサポート出きる人材が必要となり、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 同牧場や周辺農家には、繁殖障害の出ている牛が多数存在しており、隊員はこれらの牛群を中心に、牧場内、そして域内の農家に対し、繁殖技術指導及び飼養改善指導を行う。また、同配属先から同時に募集されている草地改良の隊員と連携し、改良草地の導入に対する支援を、それが牛群の個体維持管理に結びついていることを実証しながら行うことも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マザータンク5基、フィールドタンク2基、AIキット1式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術スタッフ (経験3年、2級農業技術者 畜産学科卒)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: ) <input type="radio"/> イロカノ語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産関連分野) 理由: 畜産関係分野の出身者が多いため必要。 ・ 家畜人工授精師 理由: 業務内容から同資格は必要。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導も見込まれるため。		
概況	気候 ( 熱帯性気候 ) 気温 ( 13-34 °C位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 小川 久美子/引

要請番号 ( JL 046 - 05 - 0 - 13 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ルセナ市庁 (現地公用語) City of Lucena					
	2) 配属先名 (日本語) 市獣医事務所 (現地公用語) Lucena City Veterinary Office					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ケソン州ルセナ市 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市に属する獣医事務所として1993年に設立。主要業務は、家畜個体管理、繁殖と疾病対策等、愛玩動物含む、全ての動物に対する業務を広範囲に行っている。この他、市内に在する屠殺場および鶏肉加工場を管理し、その検疫も行う。年間予算は20万ペソ(2003年度 1ペソ約2円)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市では、域内のバランガイ(村)における検疫対策と個体管理の安産措置の徹底化を図っており、そのために、家畜の生産を効率的に行うことが強く望まれている。また、国家的プロジェクトであるUNAIP(全国統一人工授精プロジェクト)の業務の推進と共に、人工授精を技術的な面から支援できる人材の必要性が高まり、今回の隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員には、主に、大型反芻家畜(牛、水牛)に対する人工授精の技術支援を現場レベルで行うことが期待されている。現時点における、同市の牛の受胎率は30%、妊娠鑑定率は40-50%程度と決して高いとはいえない。このため、隊員は、各バランガイにおいてカウンターパートと共に人工授精の技術普及に取り組むことが期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人工授精に関する機材は一通り完備されている(例: マザータンク1基、フィールドタンク1基、AIキット)。凍結ストロー保存用の液体窒素の補充も特に問題なし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医師 1名 (30代) 食肉検査技師 1名 (50代) 他6名のスタッフ(契約スタッフ、事務スタッフ含む)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ タガログ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産関連分野) 理由: カウンターパートが獣医師ということもあり必須。 ・ 家畜人工授精師 理由: 業務上同資格は必要不可欠。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導の必要性が多く見込まれることから。					
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 25-34 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					